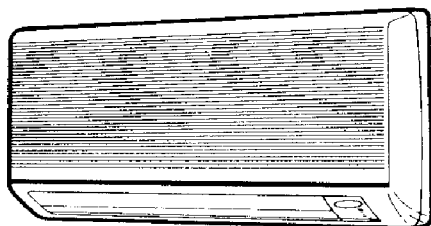
ガスシステムエアコン

取扱説明書

48-790型,48-792型,48-794型,48-796型
48-791型,48-793型,48-795型,48-797型

保証書付

組合わせる冷房用室外機名

室内機	48－790型 48－791型	48－792型 48－793型	48－794型 48－795型	48－796型 48－797型
冷房用室外機	04－380型 04－370型 04－294型 04－299型	04－381型 04－371型 04－295型 04－291型	04－382型	04－383型 04－275A型 04－292型
2室マルチ型	04－277型、04－293型 04－296型		－	－
3室マルチ型	04－278型			

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明な点がありましたらお買いあげの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスシステムエアコンをお買い求めいただきましてありがとうございます。
このエアコンの機能をじゅうぶんに発揮させ効果的にお使いいただくためお使いになる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。お読みになった後は「保証書」とともに大切に保存しておいてください。
万一お使いになっているうちにわからないことがございましたら今一度お読みかえしてください。

もくじ

リモコンの内容についてはリモコンがワイヤレスの場合は5ページから、ワイヤードの場合は21ページからお読みください。

ページ

▣特長とはたらき……1
▣必ずお守りください……2
▣各部のなまえとはたらき
■室内機・室外機……3
■本体操作部・表示部……4

ワイヤレスリモコン

□ワイヤレスリモコンの各部のなまえとはたらき
■リモコン表示部・操作部……5
▣お使いになる前に
■初めてお使いになるときは……9
■リモコンの準備……9
■現在時刻の合わせかた……10
■アドレススイッチについて……12
▣ご使用方法
■自動運転のしかた……13
■手動運転のしかた……14
■高温風／急冷運転のしかた……15
■単独空清（空気清浄）運転のしかた……15
■タイマー運転のしかた……16
■さわやかセーブ運転のしかた……19
■応急運転のしかた……20

ワイヤードリモコン

□ワイヤードリモコンの各部のなまえとはたらき
■リモコン表示部・操作部……21
▣お使いになる前に
■初めてお使いになるときは……23
■現在時刻の合わせかた……23
▣ご使用方法
■自動運転のしかた……24
■手動運転のしかた……25
■タイマー運転のしかた……26
■さわやかセーブ運転のしかた……29
■高温風／急冷運転について……30
■単独空清（空気清浄）運転のしかた……30

■風向調節のしかた……31
■空気清浄フィルターについて……32
▣上手なご使用のしかた……33
▣お手入れのしかた……34
▣知っていただきたいこと……36
▣ご使用上のご注意……38
▣設置について……39
▣修理を依頼される前に……40
▣アフターサービスについて……42
▣ガスシステムエアコンのシステム概要……43
▣外形寸法図・仕様……45

■特長とはたらき

ガスシステムエアコンは室内機と冷房用室外機および暖房用熱源機を接続することにより空調機としての機能を発揮します。

●特長

アメニティ・パワフルドライ　お好みの温度をキープ

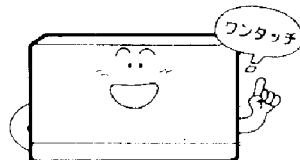
アメニティドライ…快適湿度を保ちますので、つゆどき、秋の長雨時にご使用になると効果的です。
パワフルドライ…不在時に運転しますと、洗濯物の乾燥や、ダニ、カビの繁殖を抑えるのに役立ちます。

ファジー制御　快適運転

ドアや窓の開閉にもすみやかに対応して、人にやさしくフィットする快適空間をつくります。

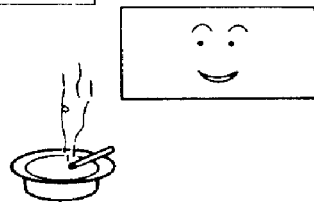
高温風／急冷機能

暑い夏のお買い物帰りや、お風呂あがりに、また冬の帰宅時などの使用をおすすめします。（☞5、30ページ）

自動運転　簡単ワンタッチの一発指令

ボタンひと押しで、マイコンが自動的に運転・温度まで選んで運転します。（☞13、24ページ）

平日/休日プログラムタイマー　おめざめ・おやすみも快適

平日、休日別々の予約運転が目覚し時計感覚でセットできます。（☞16、26ページ）

空気清浄機能

空気中のチリやホコリ、においを取り除き、たばこの煙などを軽減します。（☞15、30、32ページ）

●はたらき

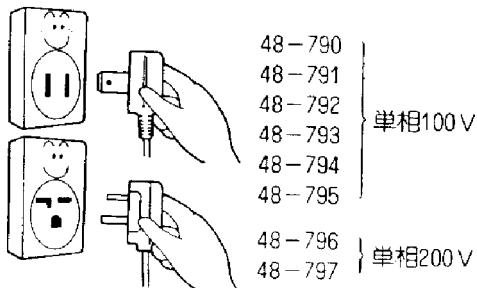
冬は暖房

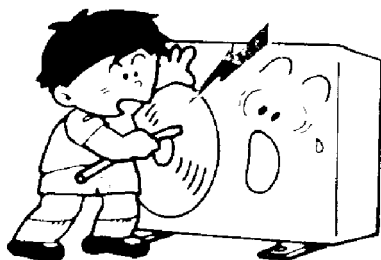
夏は冷房

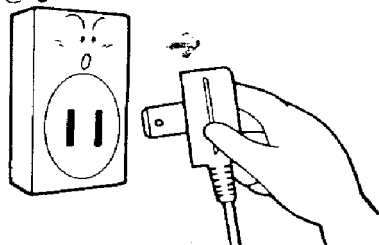
つゆどきは アメニティ・パワフル ドライ

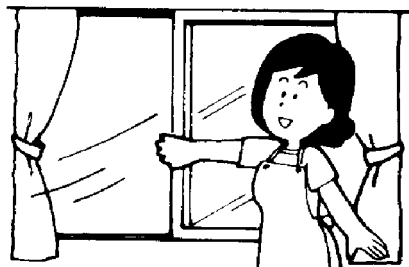
（☞14、25、37ページ）

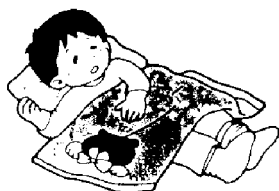
■必ずお守りください

指定された電源以外は接続しないでください

指定以外の電源を使いますと故障や火災の原因になります。

棒などを入れないで

ファンが高速で回転していますので大変危険です。

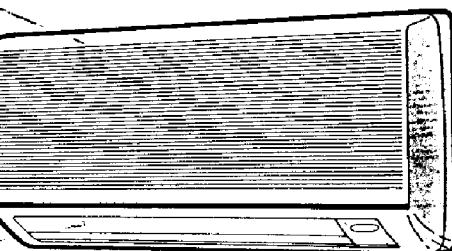
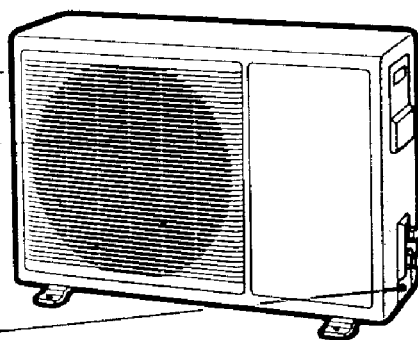
電源プラグによる停止はしない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、プラグを持って行ってください。
また、差し込み部がゆるんだりコードがいたむと感電や過熱のもとになります。

ときどき換気を

長時間運転するときは換気に注意してください。

風を直接長時間お体に当てない

直接長時間当たるとお体によくありません。

暖めすぎ・冷やしすぎにご注意を

乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方などがいる部屋で使う場合は、周囲の方が注意して温度や風向きを調節してあげてください。

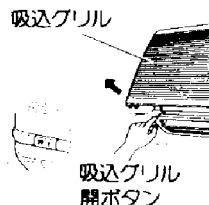
■各部のなまえとはたらき

■各部のなまえとはたらき

本体操作部・表示部

本体左の吸込グリル開ボタンを押して吸込グリルを開けます。

吸込グリル

本体操作部

アドレス
スイッチ
ON
OFF
フィルター
リセット
全停止
運転
試運転
セレクト

アドレススイッチ

ワイヤレスリモコンの場合
２～３台の室内機を近くに設置した場合、それぞれのリモコンで操作したいときに使います。(☞12ページ)

フィルターリセットボタン

フィルターランプを消灯させるときに押します。

サービス点検ボタン

サービスマンが使用します。

セレクトスイッチ

通常は「運転」の位置でお使いください。「試運転」は設置やサービス時に使用するものです。「試運転」の位置になっていると、表示部の各ランプが点滅しますので、そのときは「運転」の位置にしてください。

表示部

運転ランプ(赤)

暖房・冷房・アメニティドライ・パワフルドライのいずれかの運転中に点灯します。

タイマーランプ(緑)

タイマー運転中に点灯します。

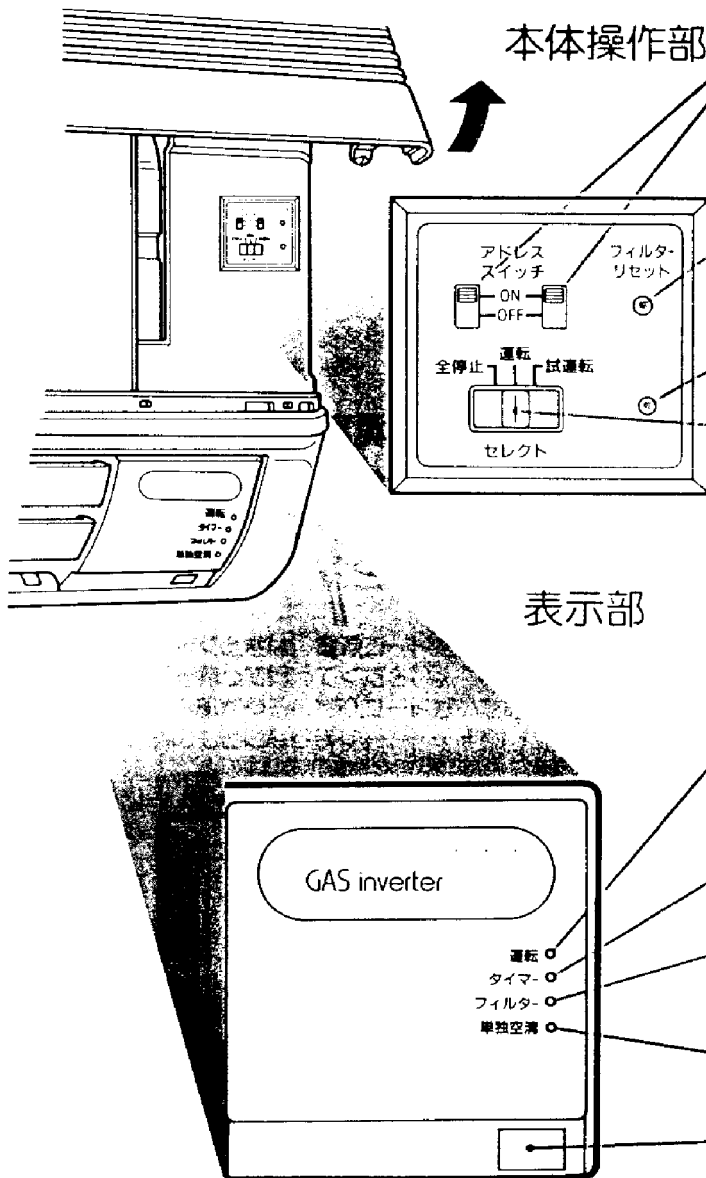
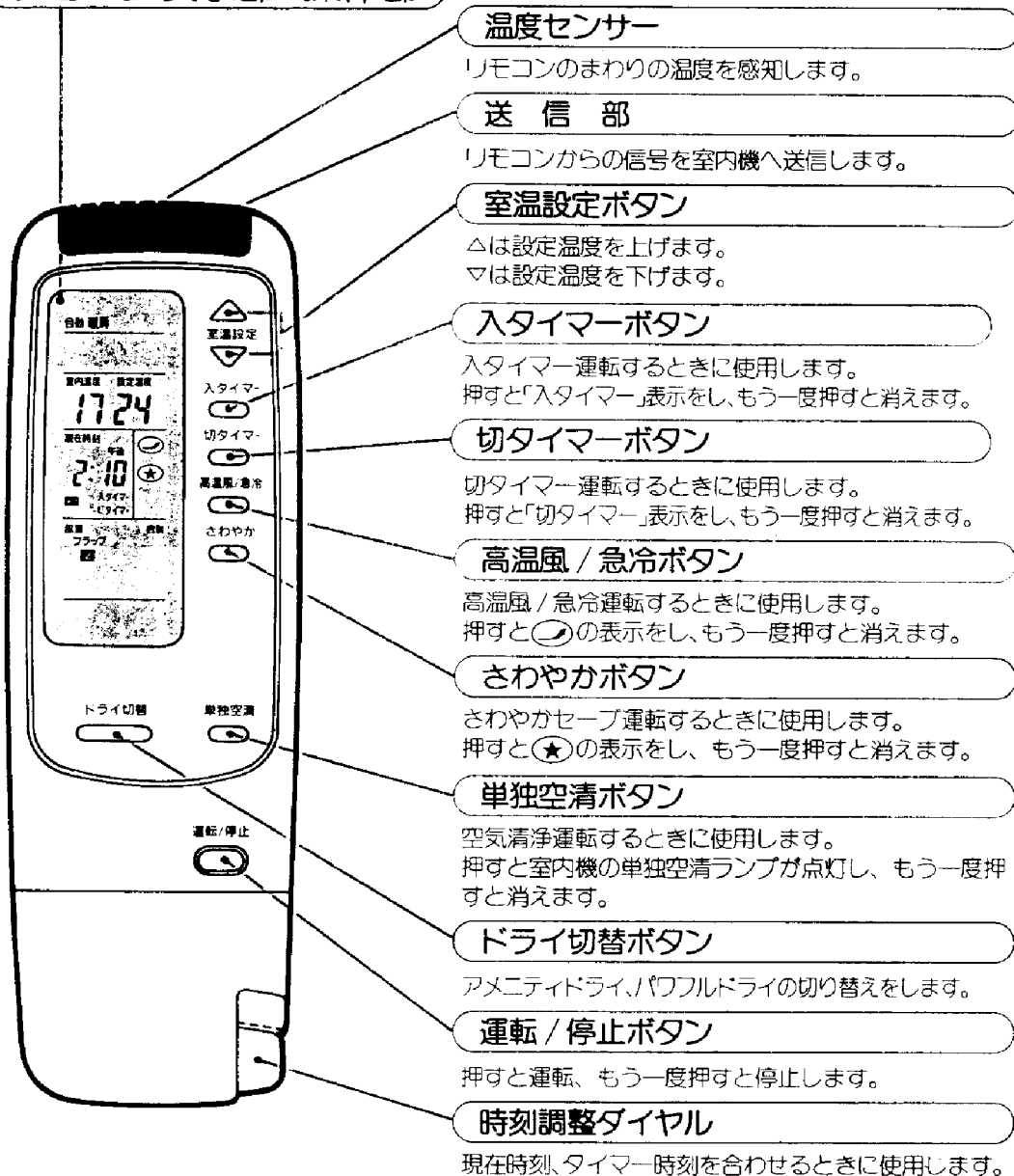
フィルターランプ(緑)

フィルターランプが点灯して掃除時期を知らせます。

単独空清ランプ(緑)

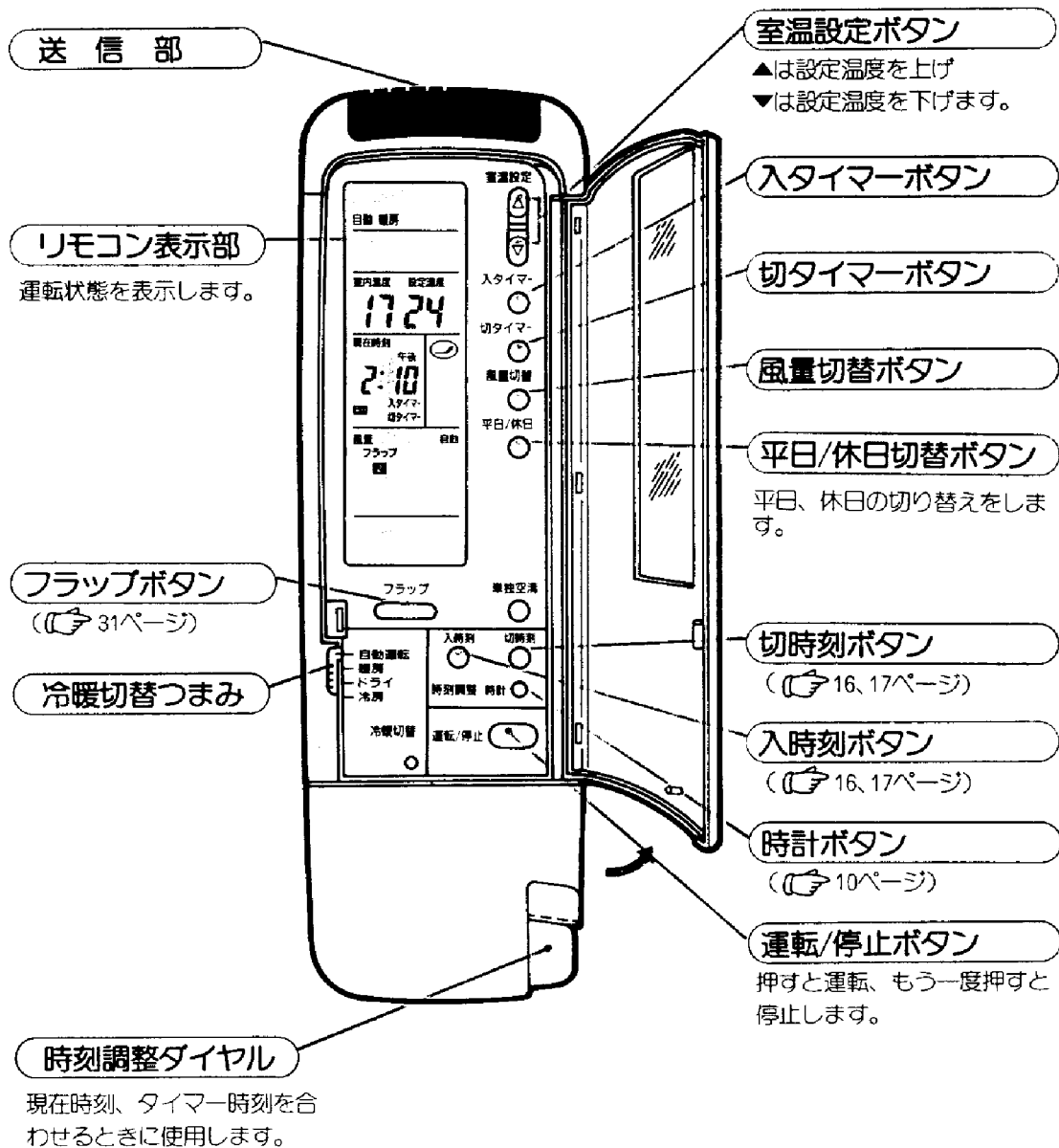
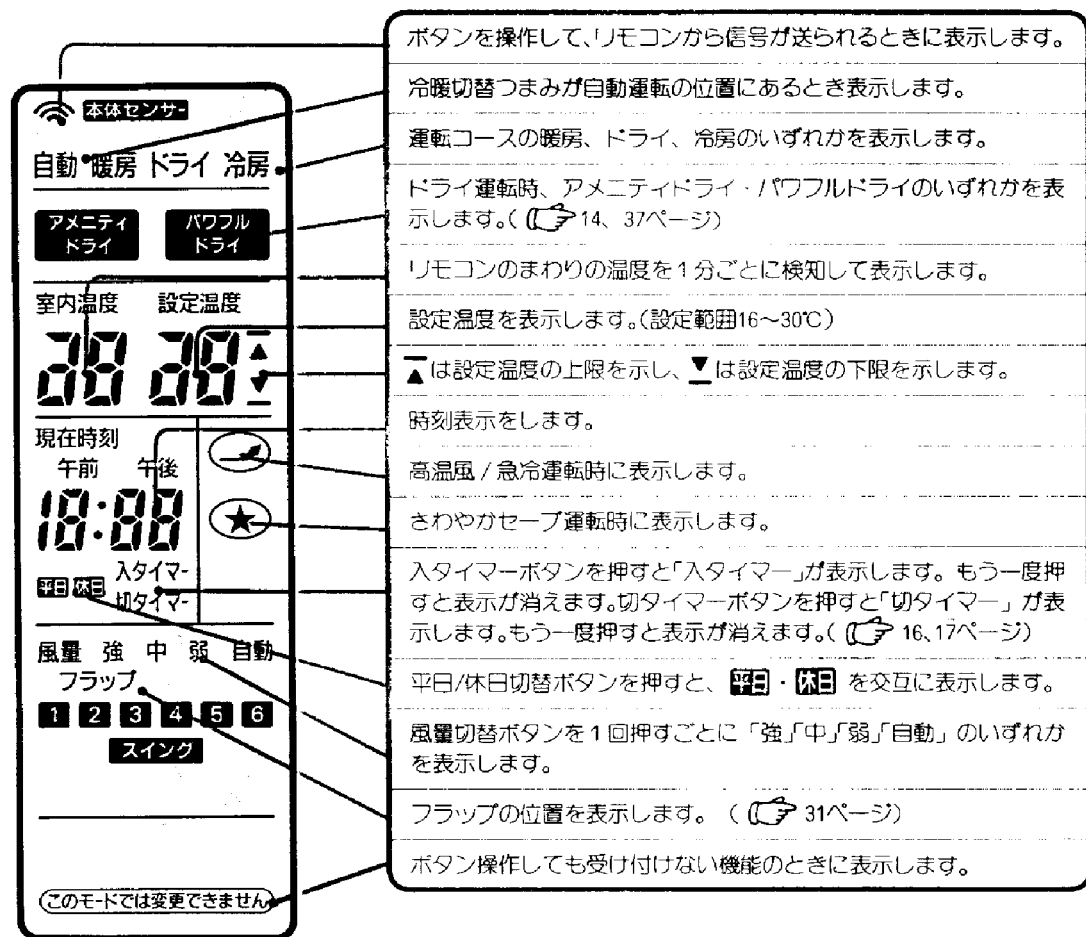
(☞15、30ページ)

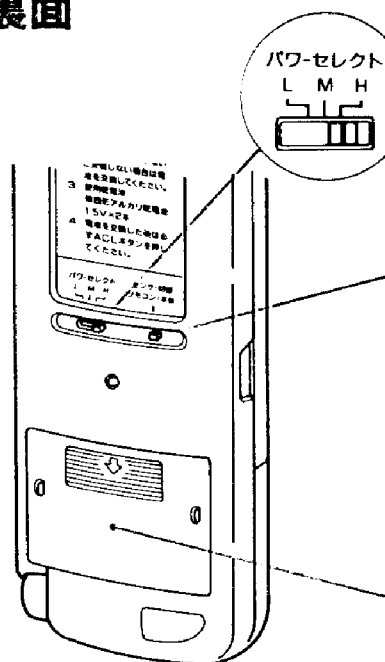
受信部

リモコンから送信された信号を受信します。

■各部のなまえとはたらき

■各部のなまえとはたらき

リモコン表示部・操作部

■各部のなまえとはたらき

リモコン表示部

図は説明のためすべてを表示させた状態にしてあります。
実際は該当部のみ表示します。

■各部のなまえとはたらき

裏面

パワーセレクト
L M H

パワーセレクトつまみ (インバータタイプの場合)

運転電流の上限を切り替えることができます。必要な場合は運転前に切り替えてください。
(通常位置H)

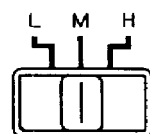
センサー切替ボタン

室温を感知するセンサーがリモコンと本体にあります。
出荷時はリモコンのセンサーがはたらいています。
リモコンの設置場所が熱の影響を受ける場合には、このボタンを押して本体センサーに切り替えてください。
本体センサーに切り替えた時にはリモコン表示上部に **本体センサー** マークが表示されます。

電池収納部

アルカリ乾電池(単4形2本)を使います。

パワーセレクトの働きについて…

- メインブレーカ(家全体)の電気容量に余裕がない場合、パワーセレクトをM又はLに設定することにより、エアコンの使用電気量を低くおさえて他の電気製品との同時使用をできるようにします。
- 但し設定をM又はLにするとエアコンの最大能力は小さくなります。
(室外機がインバータタイプの場合のみ効果が有ります。)

■お使いになる前に

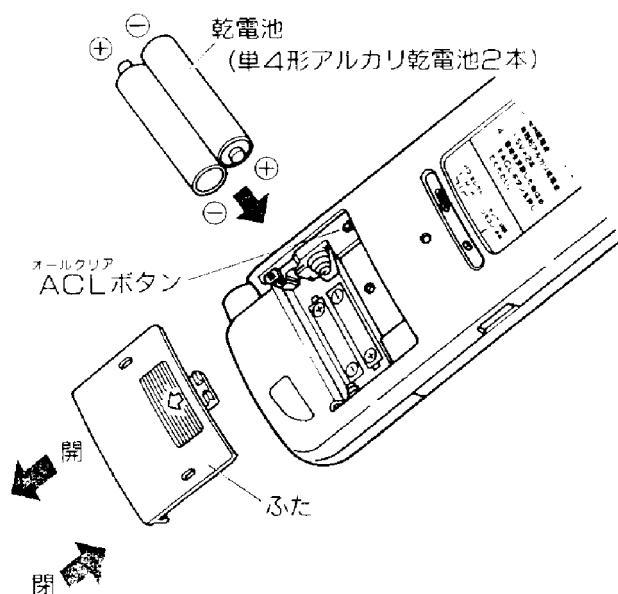
エアコンを使い始める前に、次の準備を行います。

初めてお使いになるときは

電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 本体操作部のセレクトスイッチを運転にします。

リモコンの準備

電池交換のしかた

1 ふたをはずします。

2 乾電池を入れます。
⊕⊖極を正しく、表示にしたがって入れます。

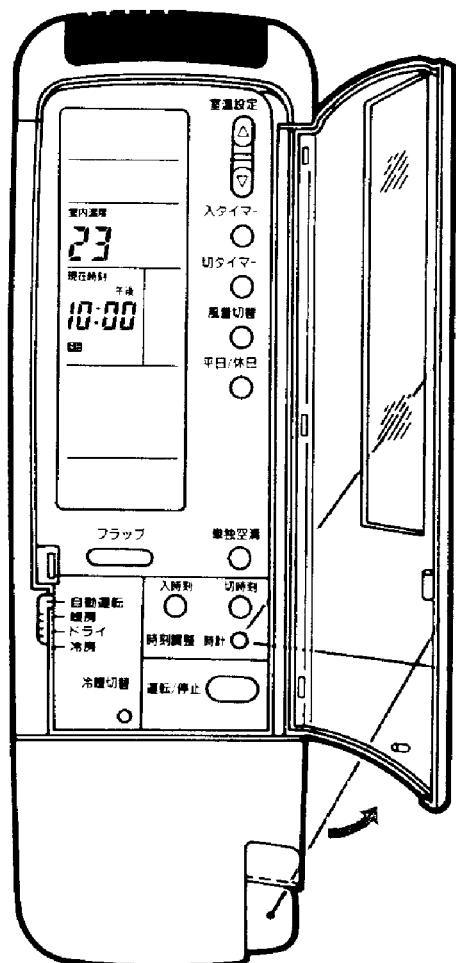
3 オールクリアACLボタンを押してから、ふたを取り付けます。

4 午後0:00の表示を確認します。
時刻を合わせます。
(☞10、17ページ)

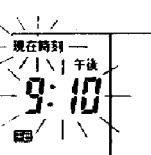
ご注意
- 電池は、古いものや、種類のちがうものをまぜて使わないでください。動作しないことがあります。
- 電池の漏液による故障をさけるため、長期間お使いにならないときは電池を全部取り出してください。
- 通常のご使用で電池の寿命は約1年です。
- エアコンの受信音がしなくなったり、リモコンの「送信表示」が点灯しなくなったら電池を交換してください。

■お使いになる前に

現在時刻の合わせかた

はじめてお使いになるときなどは現在時刻を合わせます。
現在時刻を合わせなくても、通常の運転はできますが、正しいタイマー運転のセットはできません。

（例）午後９時10分の合わせかた

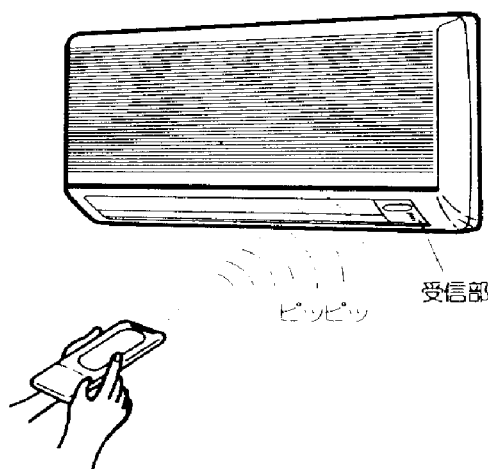
1 時計ボタンを押します。
時刻が点滅します。

2 時刻調整ダイヤルを回し、
午後「９：10」に合わせます。
時刻は１分単位で設定できます。

3 時計ボタンをもう一度押します。
時刻セット完了です。

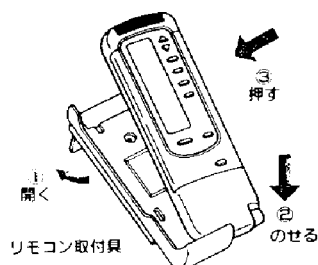
合わせなおすとき
もう一度手順１から操作しなおします。

■お使いになる前に

リモコンの取り扱いかた

●操作は、受信部（本体）に向けてください。

リモコン取付具について

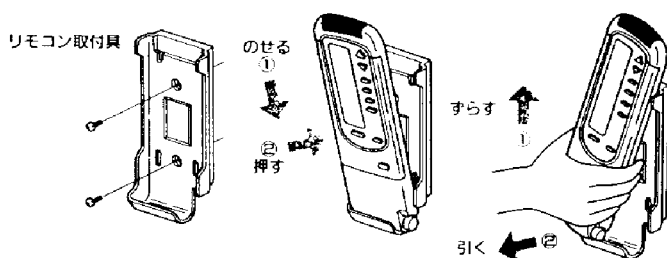
手もとでご使用になる場合

●リモコン取付具にリモコンをのせて、お使いください。

壁などに取り付けてご使用になる場合

（確実に受信することを確認してください。）

●リモコン取付具をねじで止めます。

●リモコンの取り付け

●取り出し

ご注意 ●本体とリモコンの間にカーテン、ふすまなど信号をさえぎるものがあると受信できません。

●リモコンにジュースや水などの液体がかからないように注意してください。

●リモコンを直接日光の当たる所、ストーブ・コタツや電気カーペットなどの熱源があるところ、冷温風が直接当たるところは置かないでください。

●電子式点灯方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受けつけない場合があります。あらたに蛍光灯を買われる場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

●リモコンで他の電気機器が動作する場合は、電気機器を離すか、お買い求めの販売店にご相談ください。

■お使いになる前に

アドレススイッチについて

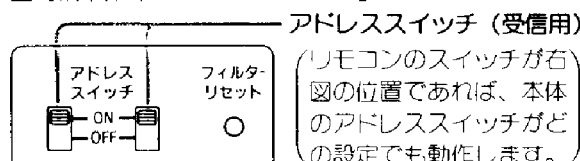
1室に1台の室内機を設置し、混信のない場合は調整する必要はありません。

3台までの室内機とリモコンの信号が混信しないように送信、受信の信号を区別できるようにしてあります。それがアドレススイッチです。
室内機には受信用、リモコンには送信用のアドレススイッチがあります。
送信用、受信用のアドレススイッチを合わせせることにより機能を発揮します。

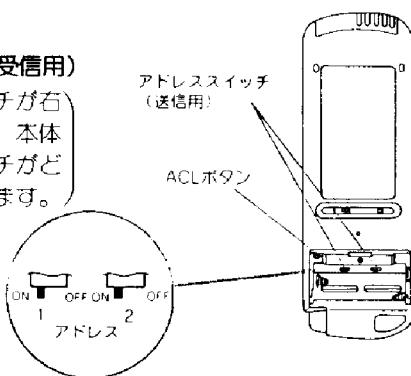
アドレススイッチの位置

室内機本体操作部にあります。(☞4ページ)

アドレススイッチ（受信用）

(リモコンのスイッチが右図の位置であれば、本体のアドレススイッチがどの設定でも動作します。)

注意 図は工場出荷時のスイッチの位置を示しています。

リモコン

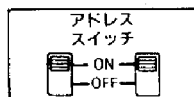
裏ぶたをはずし電池をはずした状態

アドレススイッチの合わせかた

アドレススイッチを調整した後は、必ずリモコンのACLボタンを押してください。
（現在時刻、入時刻、切時刻は初期設定となります。もう一度設定しなおしてください。）(☞10, 17ページ)

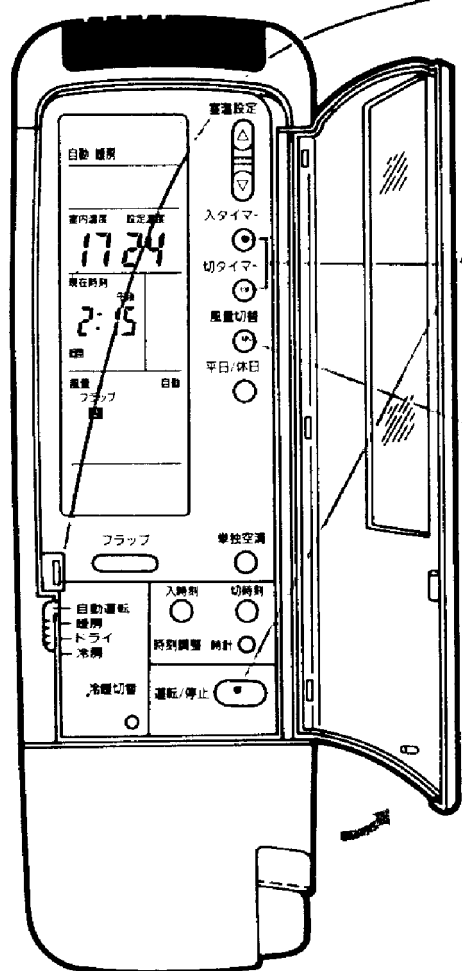
1室に3台室内機を据え付けた場合		室内機A、B、Cをそれぞれのリモコンで操作する場合	室内機A、B、Cを1個のリモコンで全部操作する場合※2
本体の種類	本体のアドレススイッチの位置	リモコンのアドレススイッチの位置	
室内機A	アドレススイッチ ※1 ON OFF	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	
室内機B	アドレススイッチ ON OFF	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2
室内機C	アドレススイッチ ON OFF	ON OFF ON OFF 1 アドレス 2	

※1.本体のアドレススイッチを右図のように合わせた場合室内機Aの場合と同じ働きになります。

アドレススイッチ ON OFF

※2.リモコンの到達距離によっては受信できない室内機が発生することもあります。
この場合は動作しなかった室内機の受信部にできるだけリモコンを近づけ、その室内だけ動作させてください。

■ご使用方法ー自動運転のしかた

運転操作を簡単にすませたいときにお使いください。

- 電源プラグがコンセントに差し込んであることを確認します。
- セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。

1 冷暖切替つまみを「自動運転」にします。

2 運転／停止ボタンを押します。

3 「入タイマー」または「切タイマー」の表示がある場合は入タイマーボタンまたは切タイマーボタンを押して表示を消してください。

4 風量切替ボタンを押して自動、強、中、弱のいずれかにします。自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。

停止 運転／停止ボタンをもう一度押します。

自動運転時の設定内容

- 運転開始時の室内温度によって運転コースと設定温度は自動的につぎのようになります。

運転開始時の室温	運転コース	設定温度
30℃以上		27℃
28～29℃	冷　房	26℃
26～27℃		25℃
18～25℃	アメニティドライ	24℃
17℃以下	暖　房	

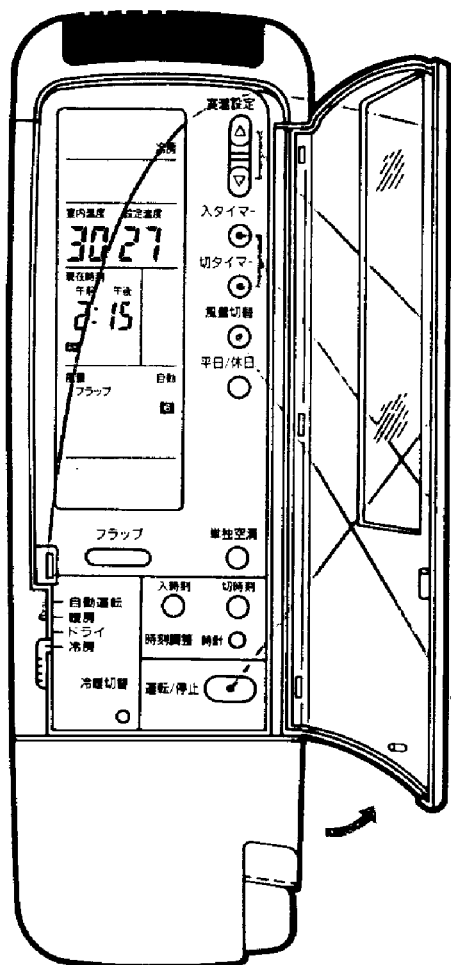
設定温度を変えるとき

プログラムの設定温度をお好みに応じて±2℃の範囲で変更し、記憶させることができます。自動運転中に室温設定ボタンを押して変更してください。

- 停止後２時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。

■ご使用方法— 手動運転のしかた

自動運転をせずに、お好みの運転をしたいときは、つぎの方法で運転します。
暖房運転・冷房運転・ドライ運転（運転条件36ページ）

●電源プラグがコンセントに差し込んであることを確認します。
●セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。

1 冷暖切替つまみを
「暖房」「冷房」「ドライ」のいずれかにします。

2 運転／停止ボタンを
押します。

3 室温設定ボタンを押し、
お好みの温度にします。
ボタンを１回押すごとに１℃ずつ設定温度が変化します。
16～30℃の範囲で設定できます。

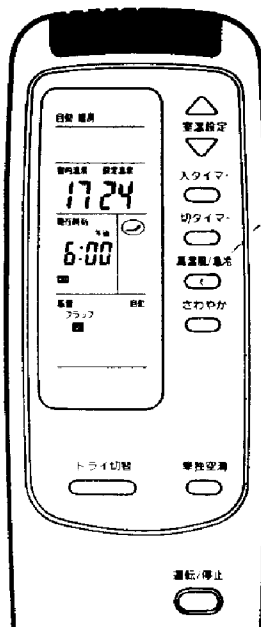
4 「入タイマー」または「切タイマー」の表示がある場合は
入タイマーボタンまたは
切タイマーボタンを押して
表示を消してください。

5 風量切替ボタンを押し、
自動、強、中、弱のいずれかにします。
自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。

停止 運転／停止ボタンを
押します。

■ご使用方法

高温風／急冷運転のしかた

暑い夏のお買い物帰りやお風呂あがりに、また冬の帰宅時などに使用します。

運転

自動・暖房・冷房運転中に
高温風/急冷ボタンを押します。
●リモコンに◯表示が点灯します。

取り消し

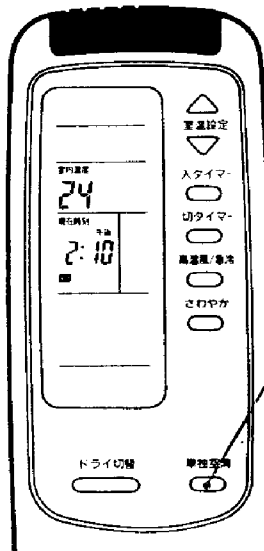
もう一度
高温風/急冷ボタンを押します。
●リモコンの◯表示が消え、もとの運転にもどります。

高温風／急冷運転のしくみ

●暖房時、高温風／急冷ボタンを押してから21分間高温風運転をします。
●冷房時、高温風／急冷ボタンを押してから21分間強風の冷房運転をします。

単独空清（空気清浄）運転のしかた

単独空清（空気清浄機能）は空気中の煙、チリ、ホコリや、においを取り、タバコの煙などを軽減します。

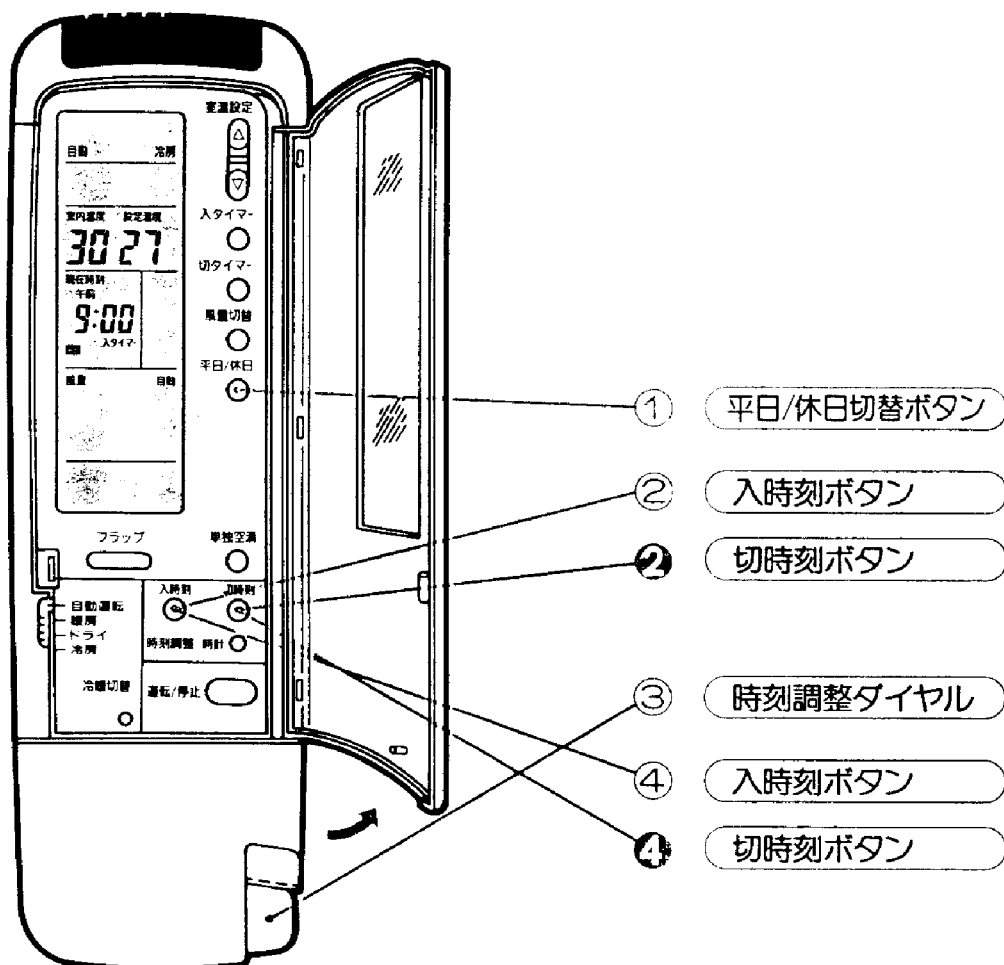
運転

エアコン停止中に
単独空清ボタンを押します。
●室内機の単独空清ランプが点灯します。

取り消し

もう一度
単独空清ボタンを押します。
●室内機の単独空清ランプが消灯します。

ご注意
●風量は「弱」、フラップは水平に固定されます。
●空気清浄フィルターは水洗いしないでください。
●単独空清運転中に「平日／休日」の切り替えをしますと単独空清運転を停止します。

■ご使用方法—タイマー運転のしかた

- リモコンは信号が届く位置に置きます。(タイマー運転の信号はリモコンから送ります。)
- タイマー運転するときは、必ずリモコンの現在時刻が正しく合っていることを確認します。
- 平日と休日の入時刻は別々に合わせられます。手順2の①～④で設定してください。
  一度セットすると、その内容が記憶されますので、つぎからは、平日、休日を選択して入(切)タイマーボタンを押す(「入タイマー」(「切タイマー」)が表示)だけで同じ運転ができます。

- 出荷時、入時刻は平日のとき、午前6：00、休日のとき午前8：00に設定されています。
  切時刻は平日のとき、午前0：00、休日のとき午前1：00に設定されています。

■ご使用方法―タイマー運転のしかた

入タイマー運転のしかた

（停止➡運転）

停止

運転

快適予約タイマー
（☞18ページ）

▲入時刻

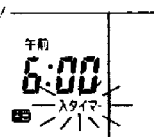
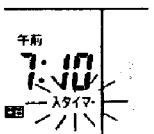
おめざめ前や帰宅前などにお使いになると便利です。

1 あらかじめお好みの運転をします。
（☞13、14ページ）

2 入時刻を合わせます。
（例）午前7時10分に運転させたいとき

①平日・休日切替ボタンを押して平日にします。

午前 6:00 入タイマー

②入時刻ボタンを押します。
「入タイマー」が点滅します。

③時刻調整ダイヤルを回し、午前7：10に合わせます。
時刻は10分単位で設定できます。

午前 7:10 入タイマー

④入時刻ボタンを押します。
「入タイマー」が消えます。
現在時刻表示にもどります。

3 入タイマーボタンを押し
入タイマー表示させます。
いったん運転が停止し、入タイマー運転に入ります。
本体表示部のタイマーランプが点灯します。

切タイマー運転のしかた

（運転➡停止）

おやすみのときなどにお使いになると便利です。

1 あらかじめお好みの運転をします。
（☞13、14ページ）

2 切時刻を合わせます。
（例）午後11時30分に運転を停止させたいとき

①平日・休日切替ボタンを押して平日にします。

②切時刻ボタンを押します。
「切タイマー」が点滅します。

③時刻調整ダイヤルを回し、午後11：30に合わせます。
時刻は10分単位で設定できます。

午後 11:30 切タイマー

④切時刻ボタンを押します。
「切タイマー」が消えます。
現在時刻表示にもどります。

3 切タイマーボタンを押し、
切タイマー表示させます。
本体表示部のタイマーランプが点灯します。

■ご使用方法―タイマー運転のしかた

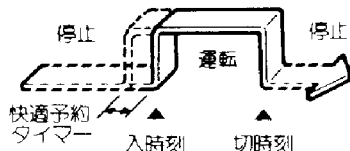
プログラムタイマー運転のしかた

例1

（運転➡停止➡運転）

おやすみ中に停止させ、おめざめ前に再運転したいとき便利です。

例2

（停止➡運転➡停止）

おめざめ前に運転させ、おでかけのときに運転を停止させたいとき便利です。

1 あらかじめお好みの運転をします。

（☞13、14ページ）

2 切時刻を合わせます。入時刻を合わせます。

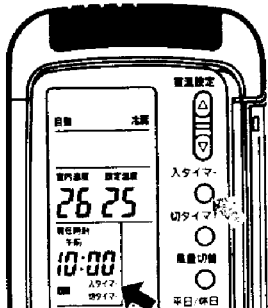
（17ページの方法でセットしてください）

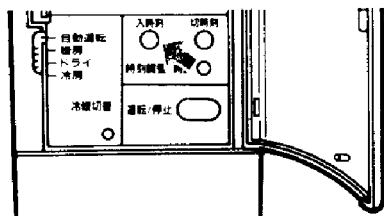
- 切タイマー・入タイマーの組合せ運転になります。
- 切タイマーと入タイマーを同じ時刻に合わせた場合、切タイマー運転になります。

3 入タイマーボタンを押し、入タイマー表示を点灯させます。切タイマーボタンを押し、切タイマー表示を点灯させます。本体表示部のタイマーランプが点灯します。

例2 の場合はいったん運転が停止します。

タイマー運転を取り消したいとき

- 入タイマー表示がある場合は入タイマーボタンを押し、入タイマー表示を消します。
- 切タイマー表示がある場合は切タイマーボタンを押し、切タイマー表示を消します。
- 入時刻、切時刻は記憶しています。

入切時刻を確認したいとき

入（切）時刻ボタンを押します。
もう一度押すと、現在時刻にもどります。

入切時刻を変更したいとき

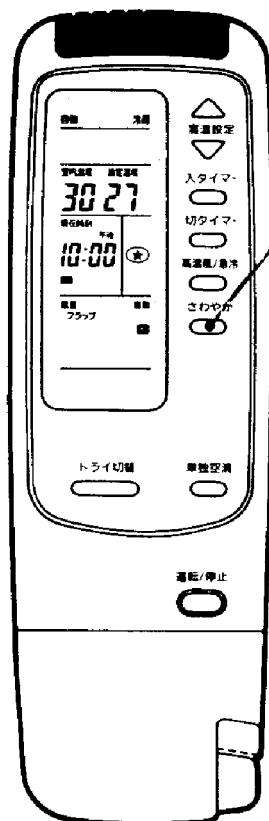
入（切）タイマー運転のしかた、手順2の①②③④にしたがって行ってください。

（☞17ページ）

快適予約タイマー機能について

- 入タイマー運転は、セットされた時間にお部屋の温度がお好みの温度に近づけるよう、セット時間の0～60分前から運転を開始します。
- お部屋の大きさや状態により、セット時間にお好みの温度になっていないことがあります。

■ご使用方法 — さわやかセーブ運転のしかた

自動的に設定温度や風量を調節して、寝苦しさをやわらげます。

運転

自動・暖房・ドライ・冷房運転中に
さわやかボタンを押します。
- リモコンに ★ 表示が点灯します。

取り消し

さわやかボタンを押します。
- リモコンの ★ 表示が消え、もとの運転にもどります。

さわやかセーブ運転のしくみ

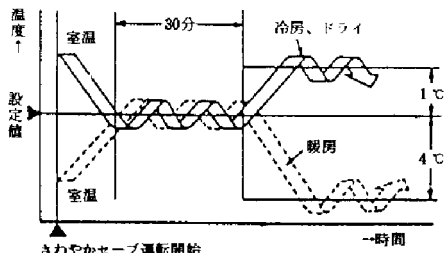
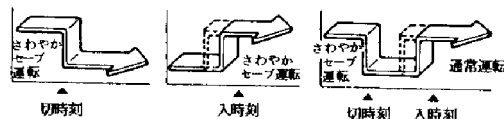
- 室内機の風量を自動的に下げ、静かな運転を行います。
- 室内温度が設定温度に達した後、30分たちますと設定温度をつぎのように自動的に変更し、冷え過ぎや暖め過ぎのない経済運転を行います。

冷房、ドライ時	1℃高め(17～31℃の範囲で表示します。)
暖　房　時	4℃低め(12～26℃の範囲で表示します。)

- さわやかセーブ運転とタイマー運転を併用した場合

切タイマー運転時　入タイマー運転時　プログラムタイマー運転時

プログラムタイマー運転時は最初の運転のみさわやかセーブ運転ができます。

ご注意

- 冷房・ドライ運転中に室内温度が設定温度に達したときは、室内ファンは停止します。
- 暖房運転中に室内温度が設定温度に達したときは、室内ファンは微風になります。

■ご使用方法

応急運転のしかた

リモコンの紛失で操作ができないとき、応急的に使用します。

運転

セレクトスイッチをいったん全停止の位置にし、つぎに運転の位置にします。

運転ランプが点灯し、自動運転を行います。

- 運転開始時の室温に応じてエアコンが自動的に「暖房」「冷房」「ドライ」のいずれかを選び運転します。
  設定温度、風量、フラップの位置も自動的に選びます。

停止

セレクトスイッチを全停止の位置にします。
運転ランプが消えます。

■各部のなまえとはたらき

■各部のなまえとはたらき

リモコン表示部

図は説明のためすべてを表示させた状態にしてあります。
実際は該当部のみ表示します。

■お使いになる前に

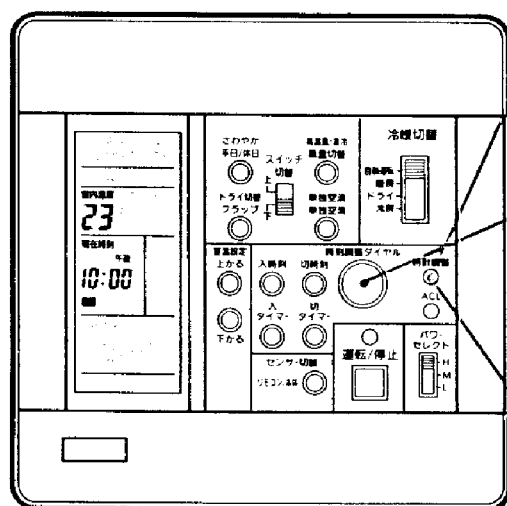
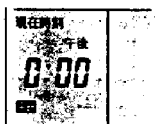
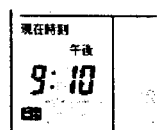
エアコンを使い始める前に、次の準備を行います。

初めてお使いになるときは

電源プラグをコンセントに差し込みます。
●本体操作部のセレクトスイッチを運転にします。

現在時刻の合わせかた

はじめてお使いになるときなどは現在時刻を合わせます。
現在時刻を合わせなくても、通常の運転はできますが、正しいタイマー運転のセットはできません。

（例）午後９時10分の合わせかた

1 時計ボタンを押します。
時刻が点滅します。

2 時刻調整ダイヤルを押し、とび出させます。その後、回して午後「９：10」に合わせます。
時刻は１分単位で設定できます。
その後、押してひっこめます。

3 時計ボタンをもう一度押します。
時刻セット完了です。

合わせなおすとき
もう一度手順１から操作しなおします。

リモコン取り扱い上のご注意
●リモコンを直接日光に当てたり、ストーブなどを近くに置かないでください。

■ご使用方法 — 自動運転のしかた

運転操作を簡単にすませたいときにお使いください。

- ●電源プラグがコンセントに差し込んであることを確認します。
- ●セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。

1 冷暖切替つまみを
「自動運転」にします。

2 運転／停止ボタンを
押します。

3 スイッチ切替つまみを下の位置にします。
風量切替ボタンを押して
自動、強、中、弱のいずれかにします。自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。

4 「入タイマー」または「切タイマー」の表示がある場合は
入タイマーボタンまたは切タイマーボタンを押して
表示を消してください。

停止 運転／停止ボタンを
もう一度押します。

自動運転時の設定内容

●運転開始時の室内温度によって運転コースと設定温度は自動的につぎのようになります。

運転開始時の室温	運転コース	設定温度
30℃以上	冷　房	27℃
28～29℃		26℃
26～27℃		25℃
18～25℃	アメニティドライ	24℃
17℃以下	暖　房	

設定温度を変えるとき

プログラムの設定温度をお好みに応じて±2℃の範囲で変更し、記憶させることができます。自動運転中に室温設定ボタンを押して変更してください。

●停止後２時間以内に再度運転した場合は、停止前と同じ運転内容になります。

■ご使用方法―手動運転のしかた

自動運転をせずに、お好みの運転をしたいときは、つぎの方法で運転します。
暖房運転・冷房運転・ドライ運転 （運転条件36ページ）

- 電源プラグがコンセントに差し込んであることを確認します。
- セレクトスイッチが運転の位置にあることを確認します。

1 冷暖切替つまみを
「暖房」「冷房」「ドライ」のいずれかにします。

2 運転／停止ボタンを
押します。

3 スイッチ切替つまみを下の位置にします。
風量切替ボタンを押して
自動、強、中、弱のいずれかにします。自動にすると風量は室内温度と設定温度の差に応じて自動的に切り替わります。

4 「入タイマー」または「切タイマー」の表示がある場合は
入タイマーボタンまたは
切タイマーボタンを押して
表示を消してください。

5 室温設定ボタンを押し、
お好みの温度にします。
ボタンを１回押すごとに１℃ずつ設定温度が変化します。
16〜30℃の範囲で設定できます。

停止 運転／停止ボタンを
押します。

■ご使用方法—タイマー運転のしかた

●タイマー運転するときは、必ずリモコンの現在時刻が正しく合っていることを確認します。
●平日と休日の入時刻は別々に合わせられます。手順2の①～④で設定してください。
一度セットすると、その内容が記憶されますので、つぎからは、平日、休日を選択して入(切)タイマーボタンを押す（「入タイマー」（「切タイマー」)が表示）だけで同じ運転ができます。

●出荷時、入時刻は平日のとき、午前６：00、休日のとき午前８：00に設定されています。
切時刻は平日のとき、午前０：00、休日のとき午前１：00に設定されています。

■ご使用方法 ― タイマー運転のしかた

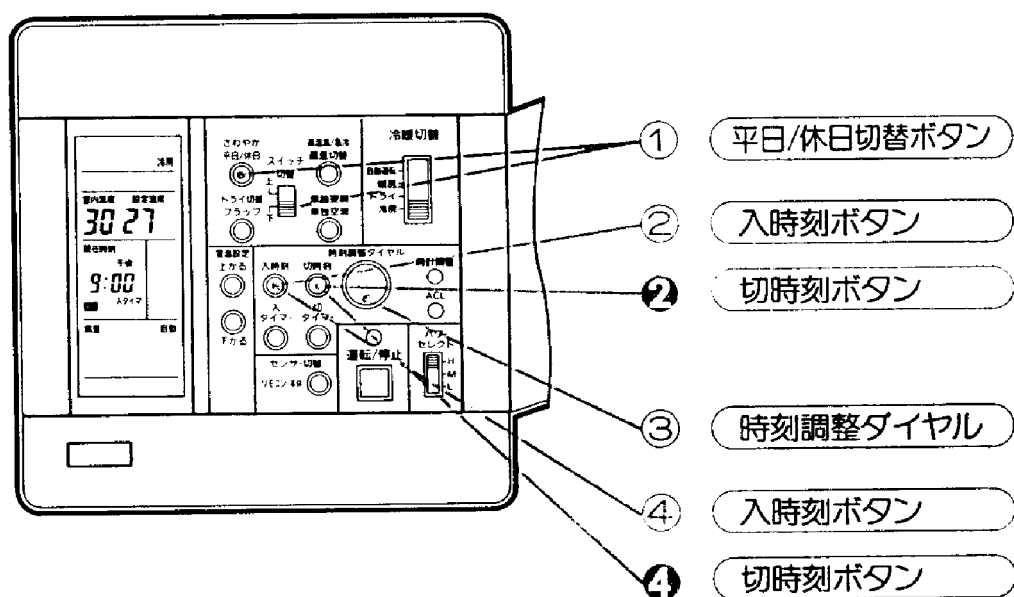
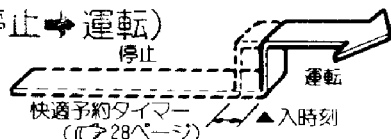
入タイマー運転のしかた

(停止➡運転)

停止

運転

快適予約タイマー
(☞28ページ)
(☞28ページ)

▲入時刻

おめざめ前や帰宅前などにお使いになると便利です。

1 あらかじめお好みの運転をします。

(☞24、25ページ)

2 入時刻を合わせます。

(例)午前7時10分に運転させたいとき

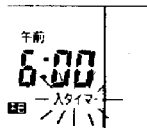
① スイッチ切替つまみを下の位置にし、

平日/休日切替ボタン

を押して平日にします。

午前 6:00 入タイマー

②入時刻ボタンを押します。

「入タイマー」が点滅します。

③時刻調整ダイヤルを押し、とび出させます。その後回して午前「7:10」に合わせます。

時刻は10分単位で設定できます。

その後、押してひっこめます。

午前 7:10 入タイマー

④入時刻ボタンを押します。

「入タイマー」が消えます。

現在時刻表示にもどります。

3 入タイマーボタンを押し入タイマー表示させます。

いったん運転が停止し、入タイマー運転に入ります。

本体表示部のタイマーランプが点灯します。

切タイマー運転のしかた

(運転➡停止)

停止

運転

▲切時刻

おやすみのときなどにお使いになると便利です。

1 あらかじめお好みの運転をします。

(☞24、25ページ)

2 切時刻を合わせます。

(例)午後11時30分に運転を停止させたいとき

① スイッチ切替つまみを下の位置にし、

平日/休日切替ボタン

を押して平日にします。

❷切時刻ボタンを押します。

「切タイマー」が点滅します。

③時刻調整ダイヤルを押し、とび出させます。その後、回して午後「11:30」に合わせます。

時刻は10分単位で設定できます。

その後、押してひっこめます。

午後 11:30 切タイマー

❹切時刻ボタンを押します。

「切タイマー」が消えます。

現在時刻表示にもどります。

3 切タイマーボタンを押し、切タイマー表示させます。

本体表示部のタイマーランプが点灯します。

■ご使用方法 ―タイマー運転のしかた

プログラムタイマー運転のしかた

例1

（運転➡停止➡運転）

おやすみ中に停止させ、おめざめ前に再運転したいとき便利です。

例2

（停止➡運転➡停止）

おめざめ前に運転させ、おでかけのときに運転を停止させたいとき便利です。

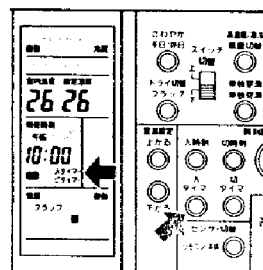
1 あらかじめお好みの運転をします。
（☞24、25ページ）

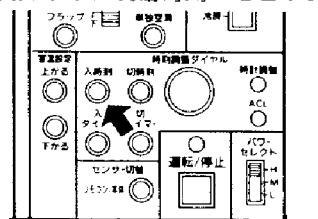
2 切時刻を合わせます。入時刻を合わせます。
（27ページの方法でセットしてください。）

- 切タイマー・入タイマーの組合せ運転になります。
- 切タイマーと入タイマーを同じ時刻に合わせた場合、切タイマー運転になります。

3 入タイマーボタンを押し、入タイマー表示を点灯させます。切タイマーボタンを押し、切タイマー表示を点灯させます。
本体表示部のタイマーランプが点灯します。
例2 の場合はいったん運転が停止します。

タイマー運転を取り消したいとき

- 入タイマー表示がある場合は入タイマーボタンを押し、入タイマー表示を消します。
- 切タイマー表示がある場合は切タイマーボタンを押し、切タイマー表示を消します。
- 入時刻、切時刻は記憶しています。

入切時刻を確認したいとき

入（切）時刻ボタンを押します。
もう一度押すと、現在時刻にもどります。

入切時刻を変更したいとき

入（切）タイマー運転のしかた、手順2の①②③④にしたがって行ってください。
（☞26、27ページ）

快適予約タイマー機能について

- 入タイマー運転は、セットされた時間にお部屋の温度がお好みの温度に近づけるよう、セット時間の0～60分前から運転を開始します。
- お部屋の大きさや状態により、セット時間にお好みの温度になっていないことがあります。

■ご使用方法 — さわやかセーブ運転のしかた

自動的に設定温度や風量を調節して、寝苦しさをやわらげます。

運転

スイッチ切替つまみを上の位置にします。
自動・暖房・ドライ・冷房運転中に
さわやかボタンを押します。
●リモコンの★表示が点灯します。

取り消し

スイッチ切替つまみが上の位置にあることを確認し、もう一度
さわやかボタンを押します。
●リモコンの★表示が消え、もとの運転にもどります。

さわやかセーブ運転のしくみ

●室内機の風量を自動的に下げ、静かな運転を行います。

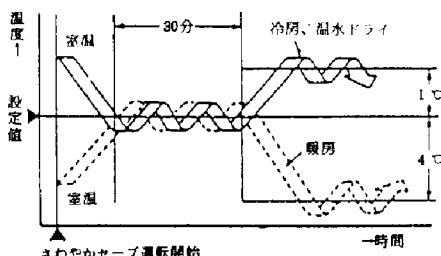
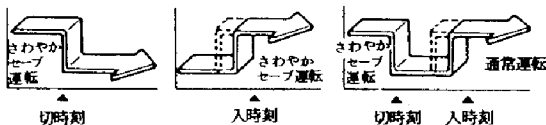
●室内温度が設定温度に達した後、30分たちますと設定温度をつぎのように自動的に変更し、冷え過ぎや暖め過ぎのない経済運転を行います。

冷房、ドライ時	1℃高め(17～31℃の範囲で表示します。)
暖　房　時	4℃低め(12～26℃の範囲で表示します。)

●さわやかセーブ運転とタイマー運転を併用した場合

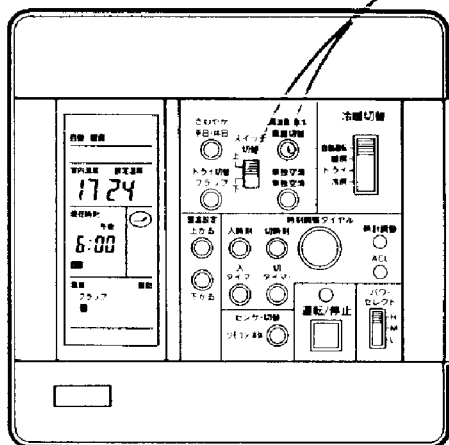
切タイマー運転時　入タイマー運転時　プログラムタイマー運転時

プログラムタイマー運転時は最初の運転のみさわやかセーブ運転ができます。

ご注意

●冷房・ドライ運転中に室内温度が設定温度に達したときは、室内ファンが停止します。
●暖房運転中に室内温度が設定温度に達したときは、室内ファンは微風になります。

■ご使用方法

高温風／急冷運転のしかた

暑い夏のお買い物帰りやお風呂あがりに、
また冬の帰宅時などに使用します。

スイッチ切替つまみを上の位置にします。
自動・暖房・冷房運転中に
高温風/急冷ボタンを押します。
●リモコンに◯表示が点灯します。

取り消し

スイッチ切替つまみが上の位置にあることを確認し、もう一度
高温風/急冷ボタンを押します。
●リモコンの◯表示が消え、もとの運転にもどります。

高温風／急冷運転のしくみ

●暖房時、高温風／急冷ボタンを押してから21分間高温風運転をします。
●冷房時、高温風／急冷ボタンを押してから21分間強風の冷房運転をします。

単独空清（空気清浄）運転のしかた

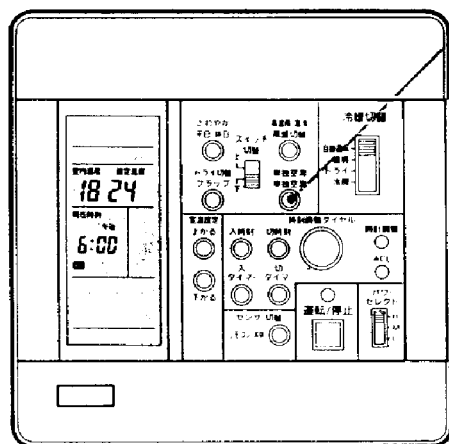
単独空清(空気清浄機能)は空気中の煙、チリ、ホコリや、においを取り、タバコの煙などを軽減します。

運転

エアコン停止中に
単独空清ボタンを押します。
●室内機の単独空清ランプが点灯します。

取り消し

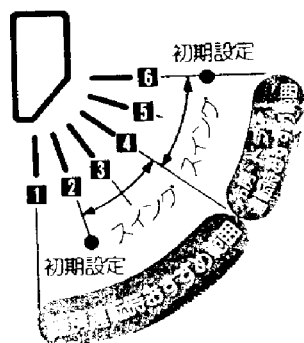
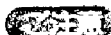
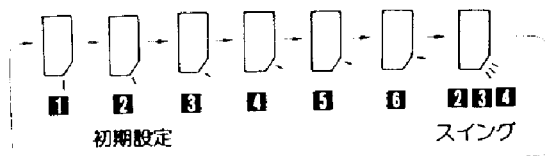
もう一度
単独空清ボタンを押します。
●室内機の単独空清ランプが消灯します。

ご注意

●風量は「弱」、フラップは水平に固定されます。
●空気清浄フィルターは水洗いしないでください。
●単独空清運転中に「平日／休日」の切り替えをしますと単独空清運転を停止します。

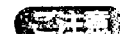
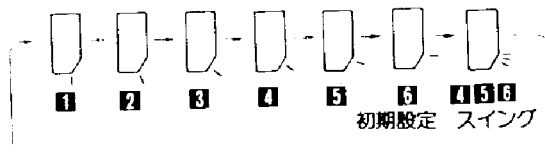
■ ご使用方法 — 風向調節のしかた

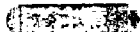
上下の風向調節

ワイヤレスリモコン……運転中にフラップボタンを押して調節します。
ワイヤードリモコン……スイッチ切替つまみを下の位置にし、運転中にフラップボタンを押して調節します。
フラップボタンを押すごとに、風向がつぎのように変わります。

暖房時

1～4またはスイング(234)でお使いになると効果的です。

ご注意 水平にしますと温風が足元まで届かないことがあります。

冷房時・ドライ時

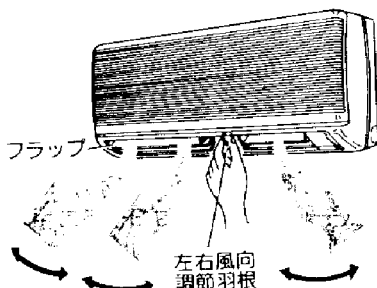
4～6またはスイング(456)でお使いになると効果的です。

下向きにしますと吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。

ご注意

- 停止時には、フラップは自動的に閉じます。
- フラップは、必ずリモコンのフラップボタンで操作してください。
  手で直接操作されますと誤動作する場合があります。
  誤動作した場合は、リモコンで一度運転してから停止を行うと正常の位置に戻ります。
- 暖房運転開始時、フラップは、風の温度が低いとき水平6の位置で運転し、風の温度が高くなったらリモコンで設定された位置で運転します。

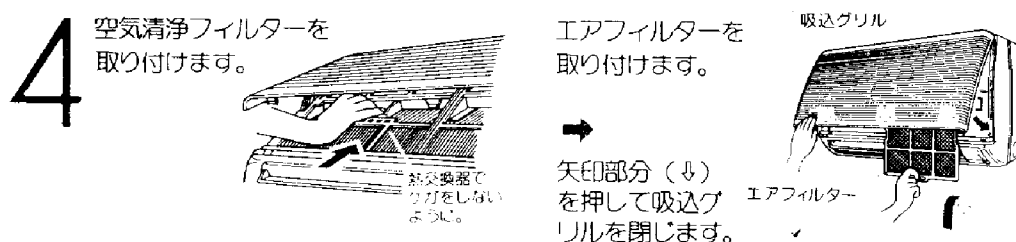
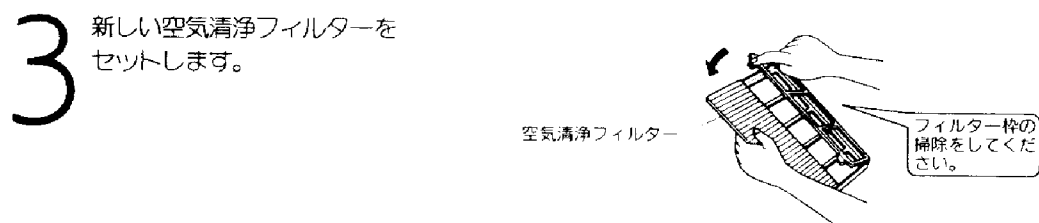
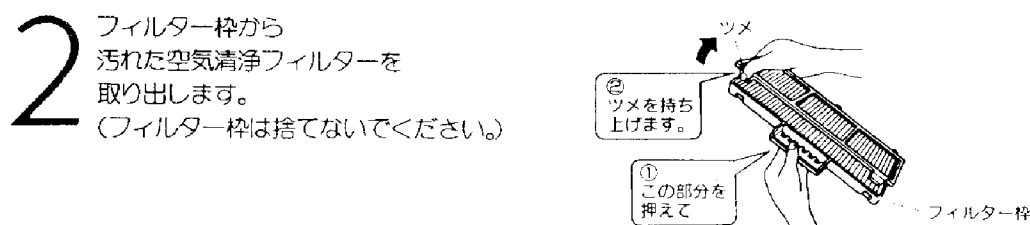
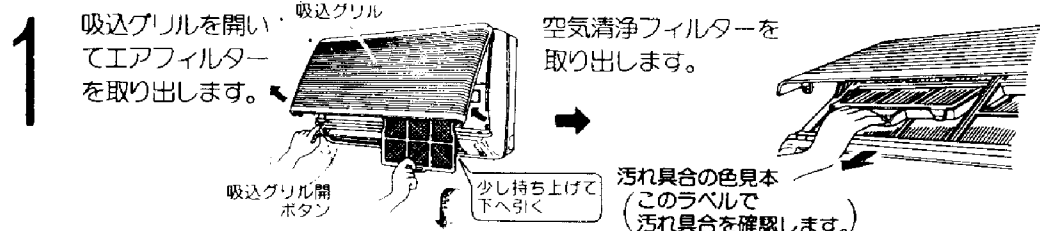
左右の風向調節

吹出口にある左右風向調節羽根で左右方向の調節ができます。

ご注意

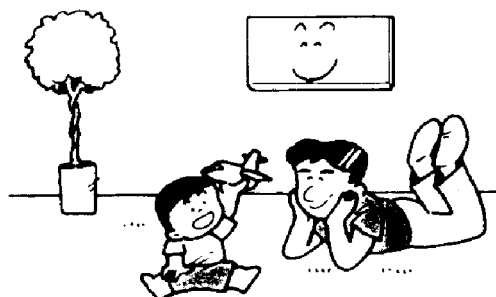
- つゆどきなど湿度の高いとき、左右風向調節羽根を大きく左右に曲げて冷房ドライ運転しますと、吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。その場合はまっすぐな位置でご使用ください。
- フラップの連続動作運転中は左右風向調節は行わないでください。フラップが動作するため、手をはさまれることがあります。

■ご使用方法 ── 空気清浄フィルターについて

空気中のチリやホコリを取り除き、たばこの煙などを軽減します。
別売の空気清浄フィルタ（48－666）をお買い求めのうえ、交換してください。

空気清浄フィルター交換のしかた

ご注意

●空気清浄フィルターは本体に貼ってある色見本のラベルと同じ程度の色になるまで使用できます。（一般のご家庭では3～6カ月がめやすです。）
●汚れた空気清浄フィルターは、洗っても再使用できません。お買い上げの販売店でご購入ください。

■上手なご使用のしかた

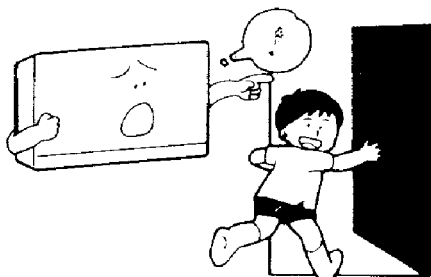
室内温度は適温に

暖めすぎ、冷やしすぎは健康上よくありません。また電気のムダ使いにもなります。

窓にはカーテンやブラインドを

冷房時、直射日光の当たる窓にはカーテンをひくか、ブラインドをおろしてください。

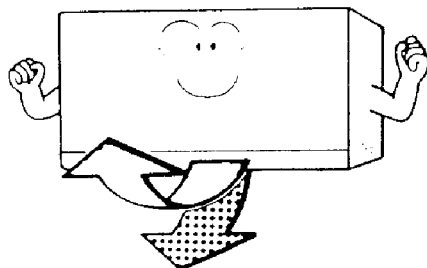
エアフィルターの掃除はこまめに

エアフィルターの目づまりは運転効果が悪くなります。フィルターランプが点灯するのを目やすに掃除してください。

窓や戸の開閉は少なめに

冷房時は外気が入りこみ冷房効果が悪くなります。暖房時は暖気が室外へ逃げ暖房効果が悪くなります。

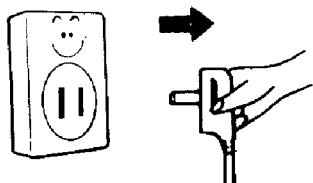
タイマーや、さわやかセーブ運転を有効に

タイマー運転で必要な時間だけ運転するようにしましょう。
また、さわやかセーブ運転で暖めすぎ、冷やしすぎを防止しましょう。

風向調節を上手に

室温のムラが少なくなるように、上下・左右方向の風向きを調節してください。

■お手入れのしかた

お手入れの前に

電源プラグを抜く

40℃以上のお湯は使わない

変形したり変色したりすることがあります。

揮発性のものは使わない

ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。製品をいためることがあります。

直接水をかけない

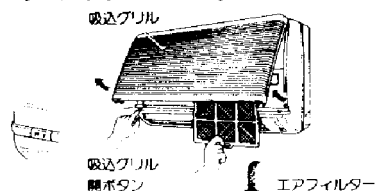
電気絶縁が悪くなり、感電するおそれがあります。

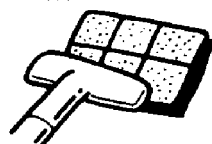
シーズン中のお手入れ

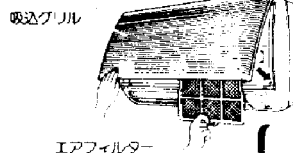
エアフィルターの掃除

フィルターランプが点灯するのを目やすに掃除してください。

1 エアフィルターをはずします。

吸込グリル
吸込グリル開ボタン
エアフィルター

- ●吸込グリル開ボタンを押します。(吸込グリルが開きます。)
- ●エアフィルターのつまみを持って、少し上にあげてから下へ引いてください。

2 掃除します。

- ●ホコリは、掃除機で吸い取るか、水洗いをしてください。水洗いしたときは、日陰でよく乾かします。(空気清浄フィルターは水洗いしないでください。)

3 エアフィルターは、前面表示を手前にして取り付けます。

- ●フィルターリセットボタンを押し、フィルターランプを消します。
- ●矢印部分（⇩）を押して吸込グリルを閉じます。

外装の掃除

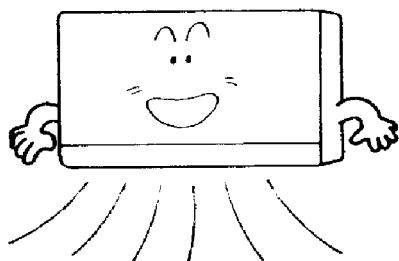
やわらかい布でからぶきしてください。(中性洗剤をふくませた布でふきますと、より効果的です。その後洗剤をふきとってください。)

■お手入れのしかた

シーズン後には

●晴れた日に半日ほど送風運転をして内部をよく乾燥させてください。

送風運転のしかた

冷暖切替つまみを冷房にし、冷房運転します。温度設定ボタン「上がる」を押し、「30」にします。
（室温が30℃をこえますと冷房運転になります。）

●エアフィルターは掃除してからもとどおり取り付けておいてください。

●冷房用室外機にサービスカバーをかぶせてください。（サービスカバーを付属していない型式は除く）

●ワイヤレスリモコンは電池を抜いてください。

シーズン始めには

●エアフィルターを必ず取り付けてから運転してください。
取り付けないで運転しますと機械が汚れ故障の原因になります。

●吸込口、吹出口のまわりに障害物のある場合は取りのぞきます。
障害物があると能力が低下したり、正常な運転ができません。

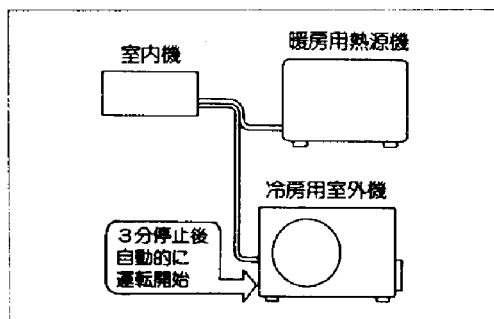
●冷房用室外機のサービスカバーを取りはずしてください。（サービスカバーを付属していない型式は除く）

●据付台などが腐ったりさびたりして、据え付けの強度が弱くなっていないか確認してください。

●アース線が断線したり、はずれていないか確認してください。

●ワイヤレスリモコンの電池を入れてください。

■知っていただきたいこと

●３分間保護タイマーが付いています。
冷房運転をいったん停止にしてすぐに再運転しても機械に無理がかからないように保護装置のはたらきで約３分間は冷房用室外機が運転しないようになっています。
保護装置がはたらいている間室内機は送風運転をしています。約３分後には自動的に設定された運転になります。(なお、暖房運転の場合はすぐに運転を再開します。)

●エアコンを使用することによってお部屋がにおうことがあります。これは壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいるにおいが出てくるためで、機械の異常ではありません。

■運転条件

エアコンを正しく使っていただくために、つぎの条件で運転してください。
この条件以外の温度で長時間運転されますと保護装置がはたらき、運転ができないことがあります。

運転	条件
冷房運転	室外温度…約21℃以上　43℃以下 室内温度…約21℃以上　32℃以下 室内湿度…約80%以下 つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。
ドライ運転	室外温度…約15℃以上　43℃以下 室内温度…約15℃以上　32℃以下 室内湿度…約80%以下 つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。

凍結防止運転について

冬期エアコン停止中でも電源（ブレーカー、電源プラグ）を切らないようにしてください。
冬期外気温が０℃以下になりますと熱交換器や温水回路、暖房用熱源機の熱交換器の水が凍結し、熱交換器や配管などが破損することがあります。室内温度が約10℃以下になるとエアコンの停止中は流量可変弁を開いて水を循環させ、温水回路などの破損を防止することができます。しかしエアコン停止中他の暖房装置を使った場合には、外気温が０℃以下であっても室内温度が10℃を越えていると、流量可変弁は開きません。このため水が循環せず凍結防止を行うことができませんので他の暖房装置を使う場合にはエアコンを暖房運転してください。

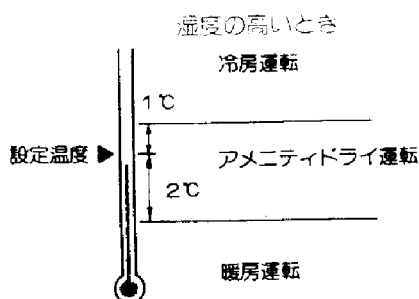
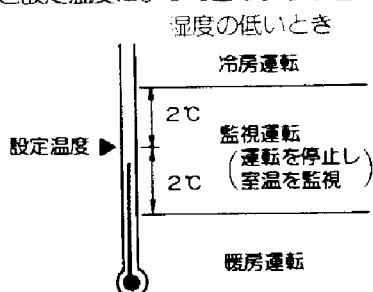
■知っていただきたいこと

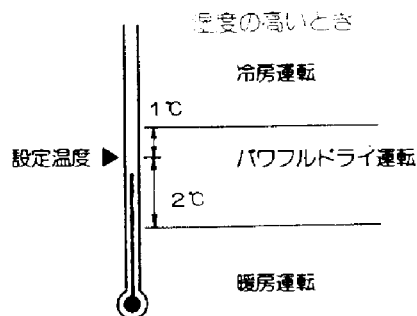
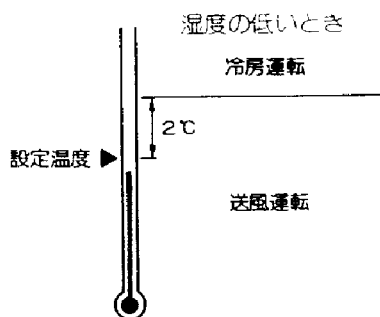
アメニティドライ・パワフルドライについて

●冷暖切替つまみをドライの位置にし、運転すると室温を変えずに湿気だけをとるドライ運転ができます。リモコン表示部には「アメニティドライ」または「パワフルドライ」の表示があらわれます。リモコンのドライ切替ボタンで切り替えられます。

ご注意 冷暖切替つまみを自動の位置にしドライ運転になった場合、アメニティドライだけの運転になります。

アメニティドライ運転の動作について

●湿度が約60%になるように除湿します。(お部屋の状態によっては、湿度が60%にならないことがあります。)
●お好みの湿度をキープして、快適湿度を保ちますので、つゆどき、秋の長雨時にご使用になると効果的です。
●湿度と設定温度によって図のような運転をします。

パワフルドライ運転の動作について

●湿度が約45%になるように除湿します。(お部屋の状態によっては、湿度が45%にならないことがあります。)
●不在時に運転しますと、洗濯物の乾燥や、ダニ、カビの繁殖を抑えるのに役立ちます。
●湿度と設定温度によって図のような運転をします。

冷風防止運転について

暖房時、エアコンを運転してすぐに送風を開始すると、冷風が出て、はだ寒さを感じることがあります。そこで冷風が出ないように、エアコン内部が暖まるまで送風を停止しています。エアコン内部が暖まれば自動的に温風が出てきます。

■ご使用上のご注意

注意していただきたいこと

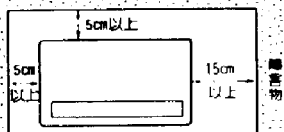
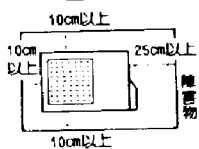
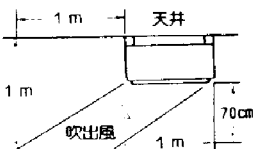
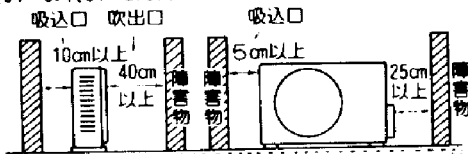
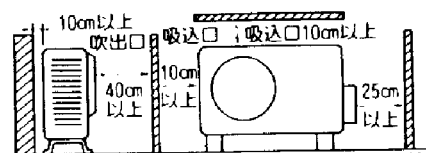
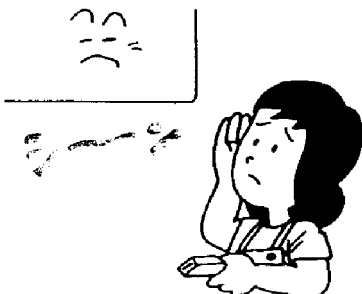
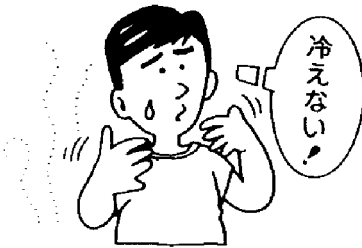
転居・移設されるとき	・転居、移転される場合は、調整や工事が必要です。必ずお買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスにご相談ください（費用は有料となります）。 ・お客様自身で行いますと、ガス（冷媒）や温水が噴出したり、配管および配管接続部が破損して故障の原因になります。

こんなときには

停止時の注意	・停止は必ず運転／停止ボタンで行ってください。 ・電源プラグを抜いて停止すると、過熱して機器の寿命を縮めます。
冷房運転時の注意	・冷房用室外機にカバーがしてある場合は、取りはずしてからお使いください。 ・室温が20℃以下のときは、冷房運転をしないでください。冷房用熱交換器に霜がついたり機器の寿命を縮める原因になります。
雷時の注意	・激しい雷によって、一時的な過電流が流れて電子部品を損傷することがあります ・電源プラグをコンセントから抜いておきますと損傷を防止できます。
停電時の注意	・停電のときは使用できません。 ・ご使用中、万一停電したり、誤って電源プラグを抜いてしまったときは、通電後にもう一度運転操作をしてください。また、ワイヤードリモコンの場合、設定内容が初めてお使いのときの状態になります。
異常時の注意	・電源プラグやコードが異常に熱いとき、ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。スイッチの動作が不確実なときなど、異常と思われるときは40ページの「修理を依頼される前に」をご確認ください。 ・なお異常のあるときは、お買い上げの販売店、または最寄りの大阪ガスにご連絡ください。
テレビ・ラジオなどを使用するときの注意	・テレビ・ステレオ・ラジオなどを近くで使用すると、映像が乱れたり雑音が入ったりすることがあります。１m以上離してお使いください。
他の燃焼器具を使用するときの注意	・ときどき換気して室内の空気を入れ換えてください。
電気プラグの注意	・電源プラグはしっかりと差し込んでください。 ・プラグにゆるみがありますと漏電や過熱の原因になります。
室温調節の注意	・特に身体のご不自由なかたや、お子様、お年寄りなどがお使いの場合は、周囲のかたが常に注意して快適な室温に調節してください。
コンセントの注意	・コンセントは専用のものをお使いください。
使用場所の注意	・理・美容室や塗装・メッキ工場、コピー機械のある事務所など、スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。

■設置について

据え付けスペースについて

障害物との距離は下図のように取って据え付けられているか確認してください。

据付場所について

- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところには据え付けないでください。
- 工場、海浜地区、温泉地帯など特殊なところでご使用になりますと、腐食などにより故障の原因になることがあります。
- 除湿水の処理がしやすく、隣家などに迷惑のかからないところに据え付けてください。
- 高温になるものをエアコンの近くに置かないでください。

騒音にもご配慮を

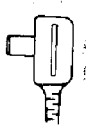
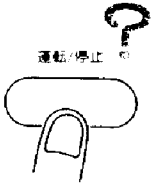
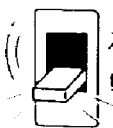
- 据え付けにあたっては、エアコンの重量にじゅうぶん耐える場所で騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- エアコンの室外吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- エアコンの室外吹出口の近くに物を置きますと、能力低下や騒音増大のもとになりますので吹出口付近には障害物を置かないでください。
- エアコンをご使用中に異常音のする場合などは、お買いあげの販売店にご相談ください。

■修理を依頼される前に

つぎのことをお調べください。

症　　状	原　　因
運転しないとき	●停電ではありませんか。 ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ●ブレーカーが切れていませんか。 ●入タイマー運転になっていませんか。 ●セレクトスイッチは「全停止」になっていませんか。 ワイヤレスリモコンの場合 ●リモコンの電池が消耗していませんか。 ●リモコンの電池の⊕⊖が逆になっていませんか。 ●アドレススイッチは本体側とリモコン側で合っていますか。(☞12ページ)
よく冷えない よく暖まらないとき	●風量切替つまみが「弱」になっていませんか。 ●設定温度は適正ですか。 ●リモコンの置き場所は適正ですか。 （リモコンに直接、冷風、温風が当たっていませんか。） ●在室人員が多すぎるのではありませんか。 （冷房時） ●窓や戸が開いていませんか。 ●エアフィルターが汚れていませんか。 ●冷房運転時、冷房用室外機の吸込口、吹出口を障害物でふさいでいませんか。 ●風向調節板の向きは適正ですか。

ワイヤレスリモコンが故障したときは

ワイヤレスリモコンが故障したり、また紛失、電池の消耗などにより、一時的にリモコンをご使用できなくなったときには応急的な運転ができます（くわしくは20ページ「応急運転のしかた」をごらんください）。

※お調べになっても、なお異常のあるときや、よくわからないときは、お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスへご連絡ください。

■修理を依頼される前に

つぎのような現象は故障ではありません。

	現　　象	説　　明
冷房時	運転を開始するときや、室温調節器が作動し、運転を再開したとき「シュー」と音がする。	冷房に使用するガス（冷媒）が流れ始めた音で異常ではありません。
	冷風吹出口から霧を出す。	室内の温度条件によって起こることがありますが異常ではありません。
	冷風吹出口の回りに水（ドレン）がつく。	使用条件によって冷風吹出口の回りに水がつく場合がありますので、ぞうきんなどでふき取ってください。
暖房時	暖房運転を停止したときに「シジジ・・・」と音がする。（１～２秒間）	流量可変弁が閉じる音ですので異常ではありません。
	電源を入れたときに「ジジジ・・・」と音がする。（約30秒間）	流量可変弁が位置出しするために閉じる音ですので異常ではありません。
	エアコン停止中に「ジュー」と音がする。	温水管の凍結を防止するために保護装置が働き自動的に水を流すためですので異常ではありません。
	暖房運転の開始や停止時にキシミ音がする。	熱交換器が温度変化で膨張・収縮するためですので異常ではありません。

下表のような場合は直ちに運転を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

■アフターサービスについて

保証書について

この商品には、保証書がついています。お買いあげの販売店で所定事項を記入してお渡ししますから、記載事項をお確かめのうえ、大切に保存してください。

保証期間…お買いあげの日から２年間、ただし密閉機械部分については３年間です。

詳しくは保証書をよくお読みください。

補修部品の保有期間について

エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後10年です。

- 性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理サービスについて

お買いあげの販売店に修理を依頼してください。依頼されるときには、つぎのことをお知らせください。

- エアコンの[illegible]
  器具本体銘板に記載してあります。
- 故障の状況
- おところ、お名前、電話番号、道[illegible]
- 保証期間経過後の修理

お買いあげの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●転居されるとき

お買いあげの販売店にご相談ください。
またご贈答品などでお買いあげの販売店が不明の場合はもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

●移設されるとき

専門の技術が必要ですので、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。なおこの場合は実費が必要です。

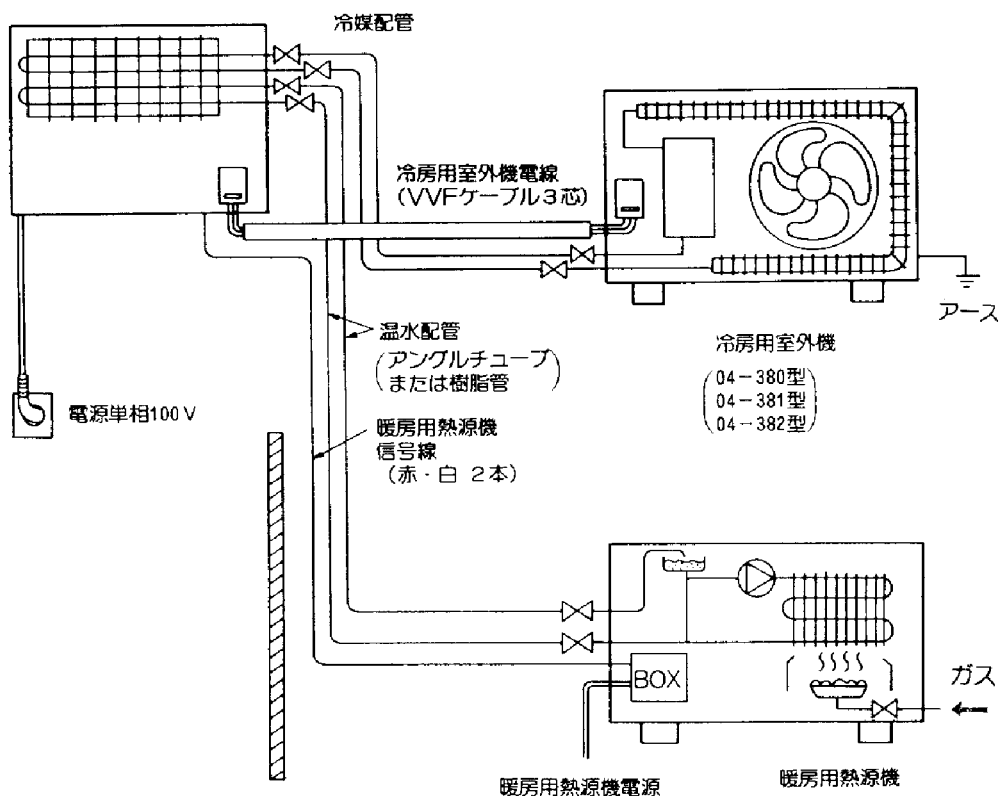
●ご不明の場合は

修理サービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買いあげの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

点検整備

ご使用状態によっても変わりますが、エアコンを数シーズンご使用になりますと、内部が汚れ、能力が低下することがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
点検整備はお買いあげの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費が必要です。

■ ガスシステムエアコンのシステム概要

室内機（48－790型、48－792型、48－794型／48－791型、48－793型、48－795型） 冷房用室外機がインバータ機種の場合

冷媒配管

冷房用室外機電線
（VVFケーブル３芯）

アース

温水配管
（アングルチューブ または樹脂管）

冷房用室外機
（04－380型 04－381型 04－382型）

電源単相100 V

暖房用熱源機
信号線
（赤・白 2本）

BOX

ガス

暖房用熱源機電源

暖房用熱源機

冷房用室外機が定速機種の場合

■ガスシステムエアコンのシステム概要

室内機 (48－796型 / 48－797型)　冷房用室外機がインバータ機種の場合

冷媒配管

冷房用室外機信号線
(VVFケーブル３芯)

アース

冷房用室外機
(04－383型)

温水配管
(アングルチューブ
または樹脂管)

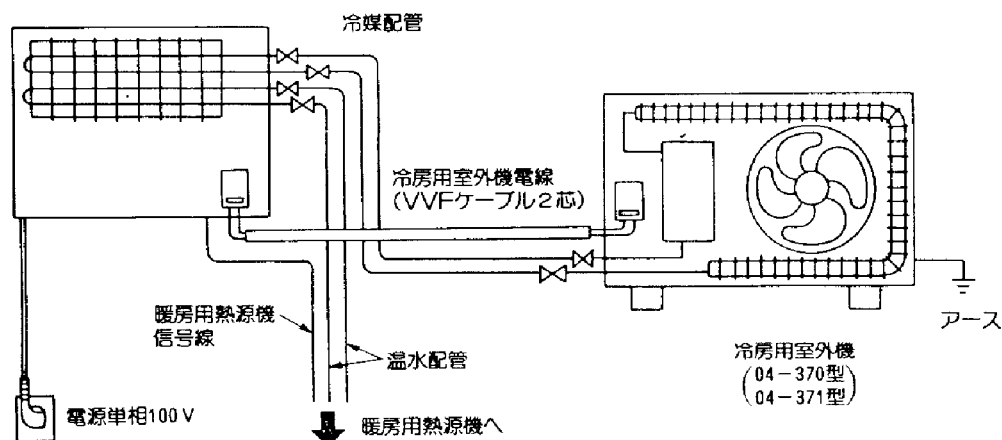
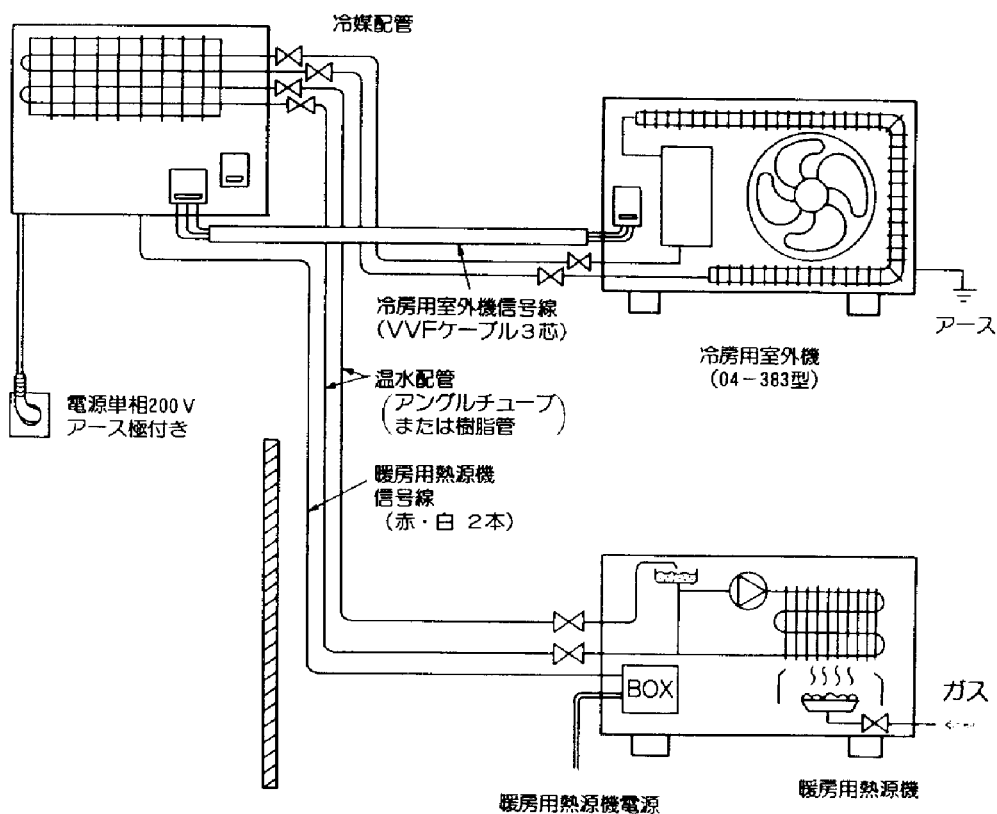
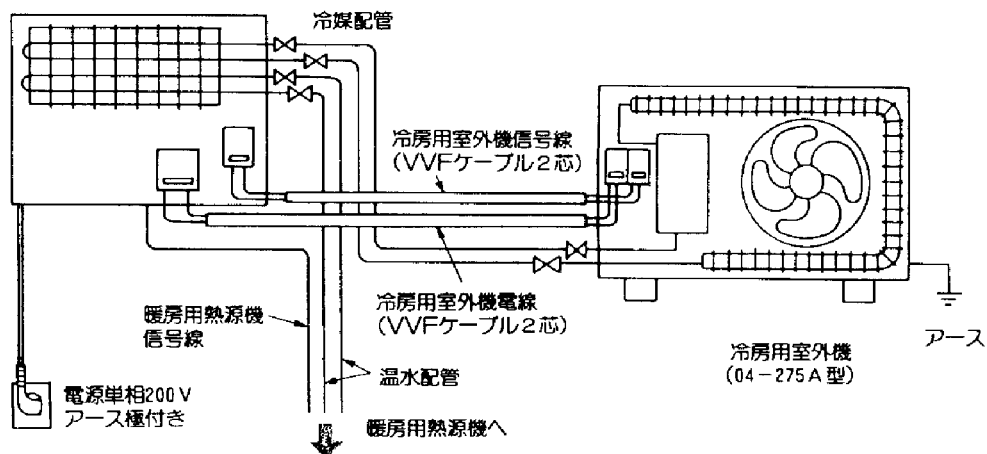
電源単相200 V
アース極付き

暖房用熱源機
信号線
(赤・白 2本)

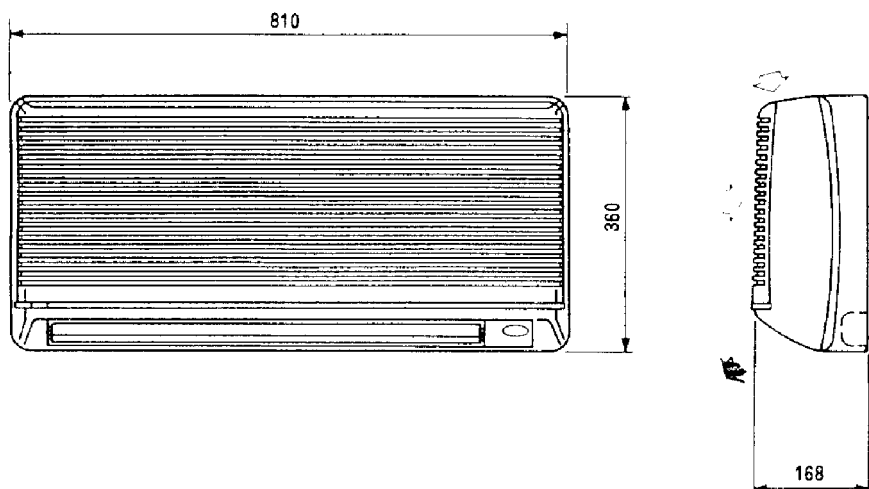
BOX

ガス

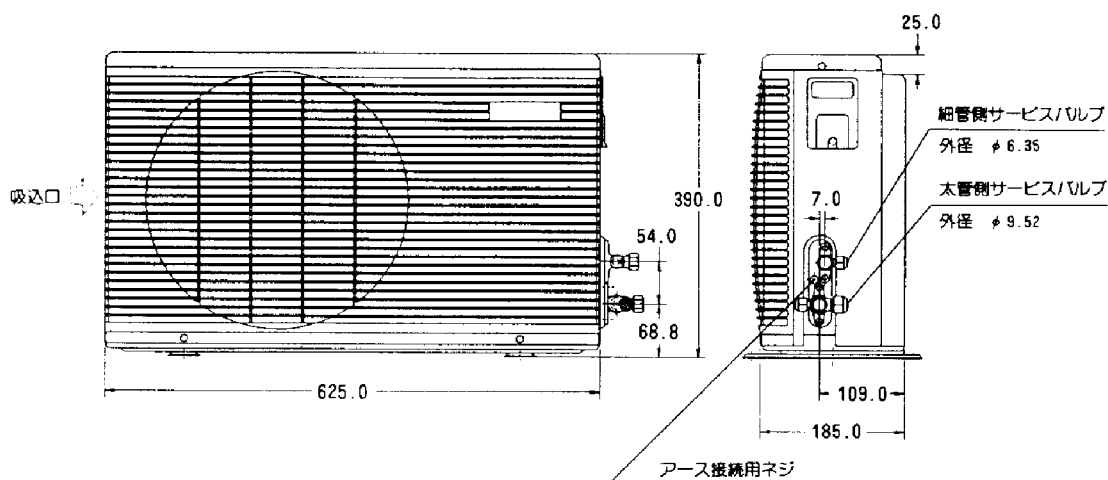
暖房用熱源機電源

暖房用熱源機

冷房用室外機が定速機種の場合

■外形寸法図・仕様

■室内機 (48－790型、48－792型、48－794型 / 48－791型、48－793型、48－795型)

仕　様

	項目	単位			
型式			48－790型、48－791型	48－792型、48－793型	48－794型、48－795型
種類			暖房・冷房兼用・セパレートタイプ		
電源			単相100V 60Hz		
暖房	能力	kcal/h	2,400(800～2,400)	3,000(900～3,000)	3,200(900～3,200)
暖房	運転電流	A	0.3	0.4	0.5
暖房	消費電力	W	25	30	35
暖房	騒音	dB	36	38	41
暖房	標準適室畳		6～10	8～12	8～13
冷房	能力	kW	2.0	2.5	3.2
冷房	運転電流	A	0.3	0.4	0.5
冷房	消費電力	W	25	30	35
冷房	除湿量	ℓ/h	1.2	1.4	1.8
冷房	騒音	dB	37	39	42
冷房	標準適室畳		6～8	7～10	9～13
冷房	風量	m³/min	6.3	6.9	8.0
製品質量		kg	10		11
外形寸法 高さ×幅×奥行		mm	高さ　幅　奥行 360 × 810 × 168		
付属品			取扱説明書(1)、保証書(1)		

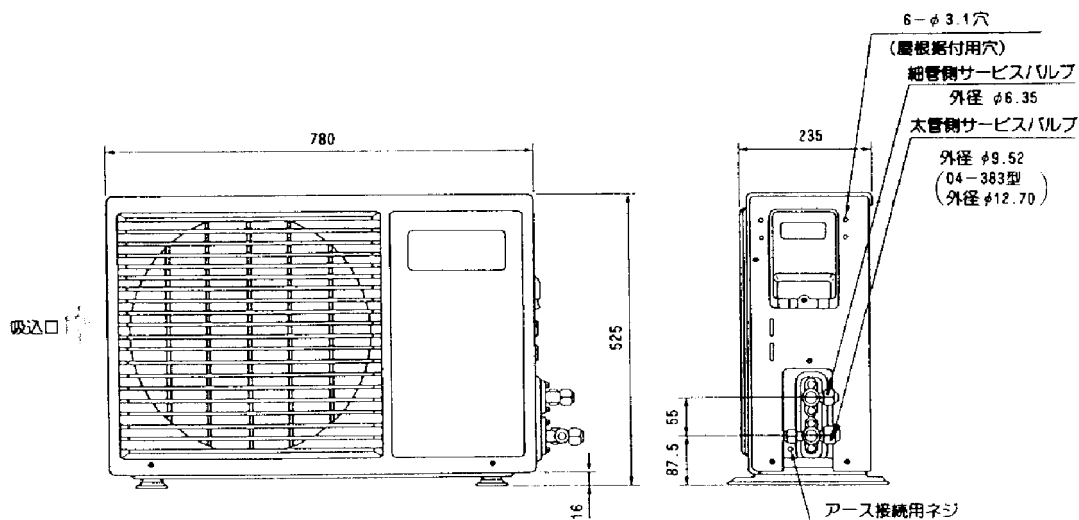
■ 外形寸法図・仕様

■冷房用室外機　04－370型

仕　様

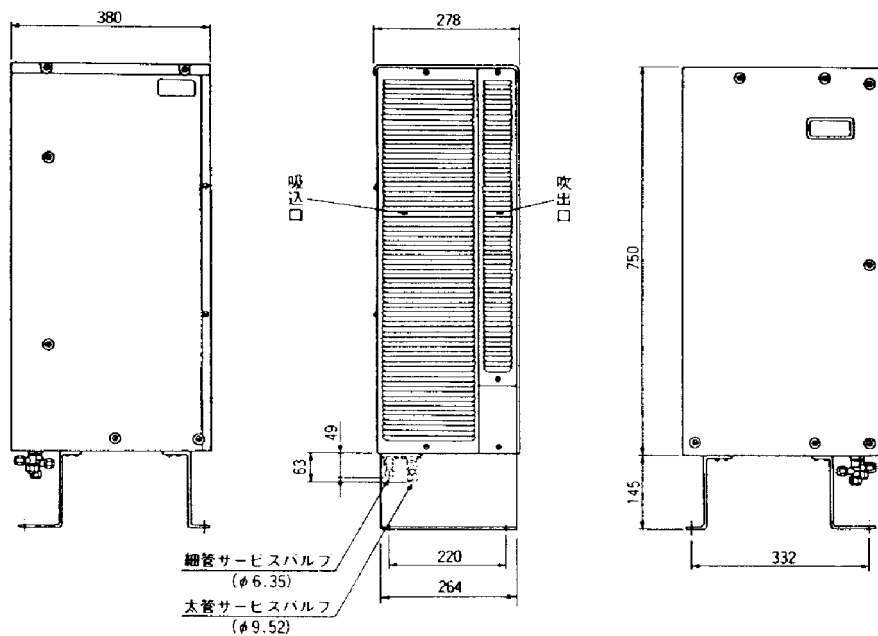
型　式		04－370型
種　類		冷房専用、セパレートタイプ
電源		単相100V 60Hz
電気特性 運転電流	A	6.2
電気特性 消費電力	W	605
騒　音	dB	42
製品質量	kg	19
外形寸法 高さ×幅×奥行	mm	高さ　幅　奥行 390 × 625 × 185
付属品		―

■外形寸法図・仕様

■冷房用室外機　04－380型、04－382型
（インバータタイプ）04－381型、04－383型

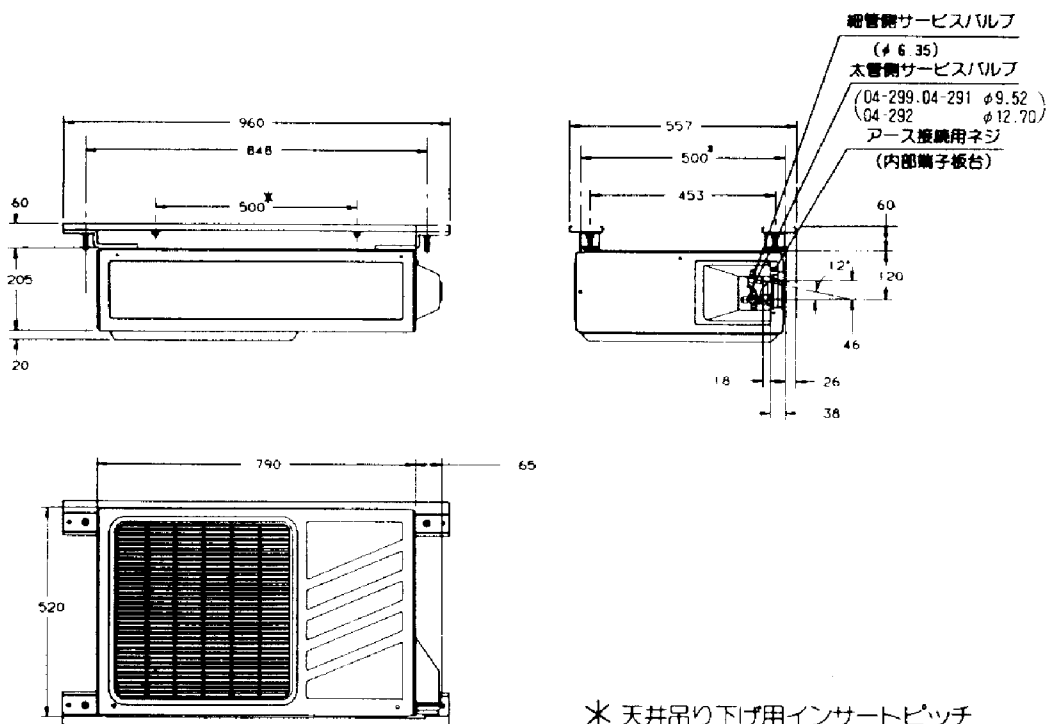
仕　様

型式		04－380型	04－381型	04－382型	04－383型
種類		冷房専用、セパレートタイプ			
電源		単相100V 60Hz			単相200V 60Hz
電気特性 運転電流	A	7.9	8.9	12.0	7.3
電気特性 消費電力	W	715(370～1,025)	810(370～1,070)	1,115(365～1,205)	1,420(390～1,540)
騒音	dB	41	42	45	47
製品質量	kg	31			32
外形寸法 高さ×幅×奥行	mm	高さ　幅　奥行 525 × 780 × 235			
付属品		アース棒(1)			

■外形寸法図・仕様

■冷房用室外機　04－294型、04－295型

仕　様

型式			04－294型	04－295型
種類			冷房専用、セパレートタイプ	
電気特性	電源		単相100V　60Hz	
	運転電流	A	6.2	8.6
	消費電力	W	615	855
騒音		dB	49	52
製品質量		kg	31	32
外形寸法 高さ×幅×奥行		mm	高さ　幅　奥行 750＋145（脚）× 278 × 380	
付属品			—	

■外形寸法図・仕様

■冷房用室外機　04－299型、04－291型、04－292型

＊ 天井吊り下げ用インサートピッチ

仕　様

型	式	04－299型	04－291型	04－292型
種	類	冷房専用、セパレートタイプ		
電気特性　電	源	単相100V　60Hz		単相200V　60Hz
電気特性　運転電流	A	6.1	7.7	7.8
電気特性　消費電力	W	605	765	1,550
騒　音	dB	45	46	50
製品質量	kg	34	35	42
外形寸法 高さ×幅×奥行	mm	高さ　幅　奥行 205＋20(吹出口)×790＋65(バルブカバー)×520		
付　属	品	—		

■外形寸法図・仕様

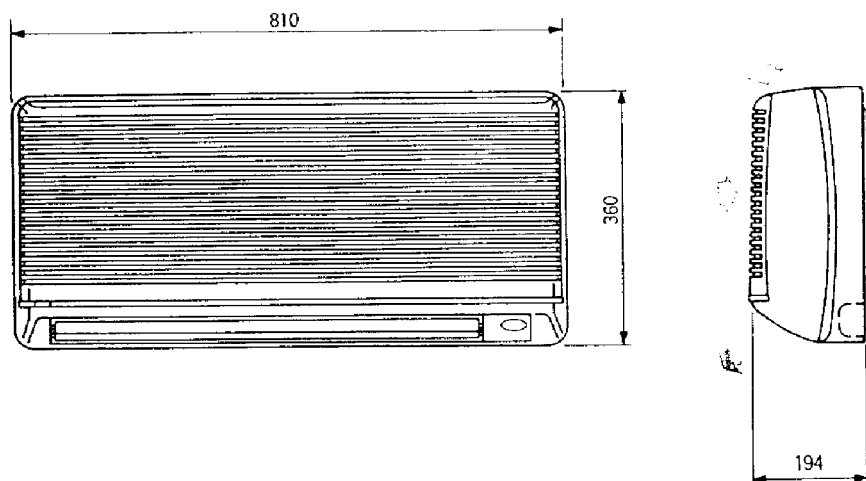
■冷房用室外機　04－371型

仕　様

型		式	04－371型
種		類	冷房専用、セパレートタイプ
電気特性	電	源	単相100V　60Hz
	運転電流	A	7.6
	消費電力	W	770
騒	音	dB	43
製品質量		kg	24
外形寸法 高さ×幅×奥行		mm	高さ　幅　奥行 505 × 700 × 195
付	属	品	—

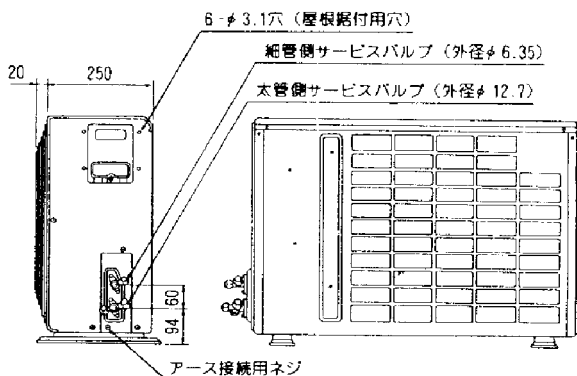
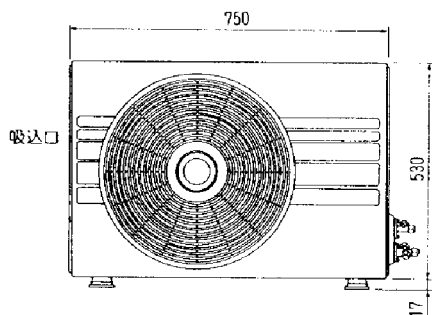
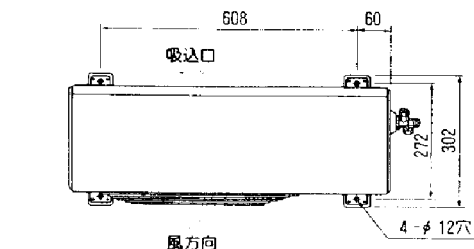
■外形寸法図・仕様

■室内機　48－796型、48－797型

仕様

型式		48－796型、48－797型
種類		暖房・冷房兼用、セパレートタイプ
電源		単相200V 60Hz
暖房 能力	kcal/h	3,900（1,200～3,900）
暖房 運転電流	A	0.6
暖房 消費電力	W	40
暖房 騒音	dB	43
暖房 標準適室	畳	10～16
冷房 能力	kW	4.0
冷房 運転電流	A	0.6
冷房 消費電力	W	40
冷房 除湿量	ℓ/h	2.0
冷房 騒音	dB	45
冷房 標準適室	畳	11～17
風量	㎥/min	10.3
製品質量	kg	11
外形寸法 高さ×幅×奥行	mm	高さ　幅　奥行 360 × 810 × 194
付属品		取扱説明書(1)、保証書(1)

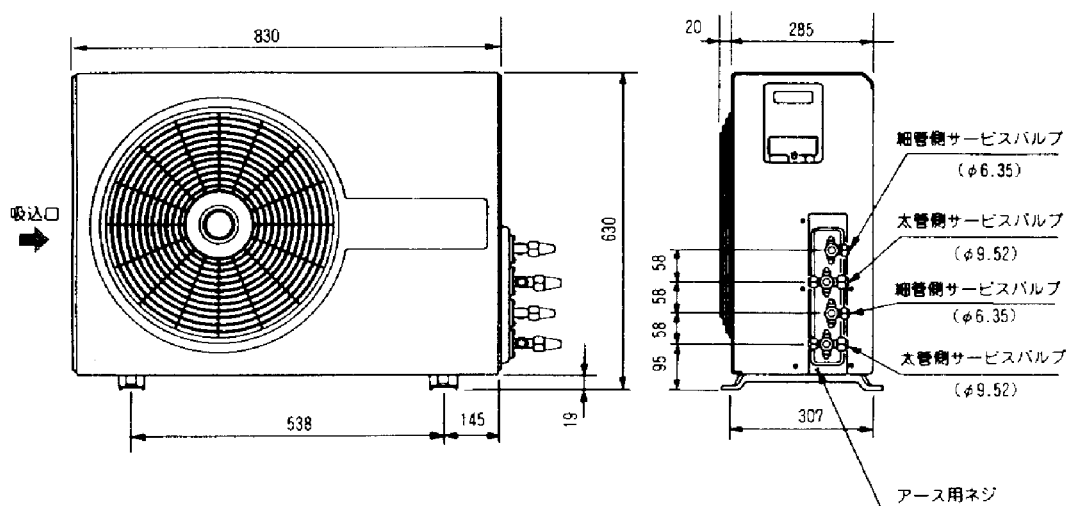
■外形寸法図・仕様

■冷房用室外機　04－275Ａ型

仕　様

項目		単位	
型式			04－275Ａ型
種類			冷房専用、セパレートタイプ
電気特性	電源		単相200Ｖ　60Hz
	運転電流	A	7.2
	消費電力	W	1,490
騒音		dB	48
製品質量		kg	36
外形寸法 高さ×幅×奥行		mm	高さ　幅　奥行 530 × 750 × 250＋20(吹出口)
付属品			—

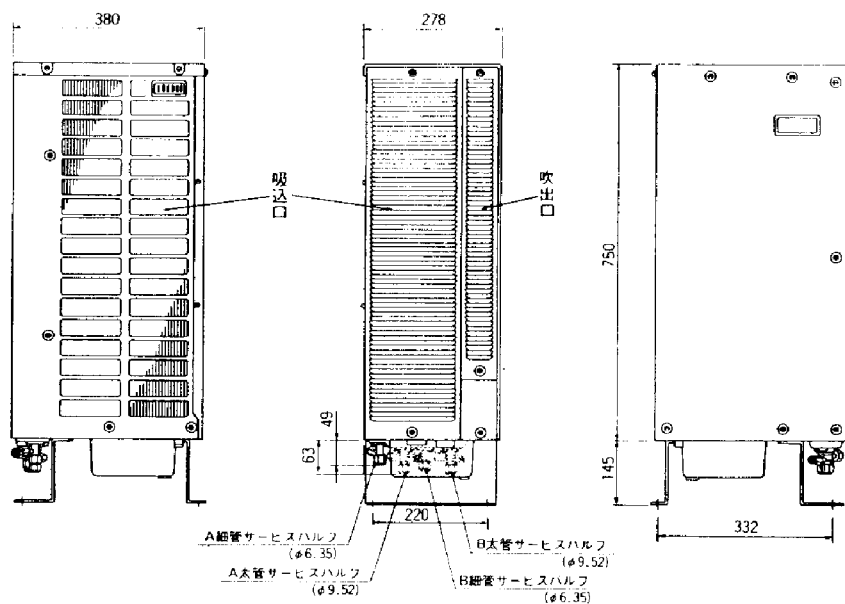
■外形寸法図・仕様

■冷房用室外機（2室マルチ型）04－293型

仕様

項目		単位		
型式			04－293型	
種類			冷房専用、セパレートタイプ	
電源			単相200V 60Hz	
組合わせ室内ユニット			2.0クラス	2.5クラス
1台運転	冷房能力	kW	2.2	2.5
	運転電流	A	3.9	4.0
	消費電力	W	780	800
2台運転	冷房能力	kW	2.2×2	2.5×2
	運転電流	A	8.0	
	消費電力	W	1,600	
騒音		dB	50	
製品質量		kg	59	
外形寸法 高さ×幅×奥行		mm	高さ　幅　奥行 630 × 830 × 285＋20(吹出口)	
付属品			サービスカバー(1)	

■外形寸法図・仕様

■冷房用室外機（2室マルチ型）04－296型

仕　様

項目			2.0クラス	2.5クラス
型式			04－296型	
種類			冷房専用、セパレートタイプ	
電源			単相200V　60Hz	
組合わせ室内ユニット			2.0クラス	2.5クラス
1台運転	冷房能力	kW	2.2	2.5
	運転電流	A	9.1	9.2
	消費電力	W	900	910
2台運転	冷房能力	kW	1.6×2	1.6×2
	運転電流	A	10.3	
	消費電力	W	1,020	
騒音		dB	52	
製品質量		kg	59	
外形寸法 高さ×幅×奥行		mm	高さ　幅　奥行 750＋145（脚）× 278 × 380	
付属品			—	

■外形寸法図・仕様

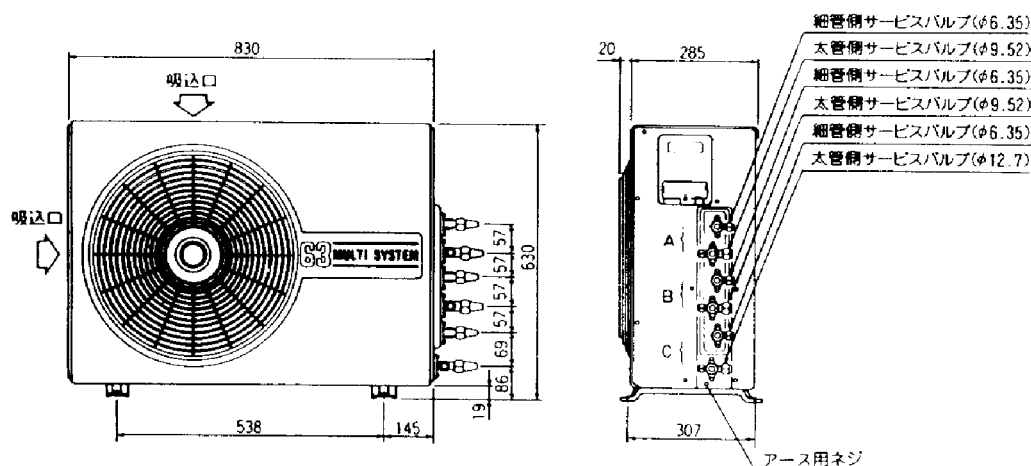
■冷房用室外機（2室マルチ型）04－277型

仕　様

項目		単位		
型式			04－277型	
種類			冷房専用、セパレートタイプ	
電源			単相100V　60Hz	
組合わせ室内ユニット			2.0クラス	2.5クラス
1台運転	冷房能力	kW	2.2	2.5
	運転電流	A	8.7	8.8
	消費電力	W	870	880
2台運転	冷房能力	kW	1.6×2	1.6×2
	運転電流	A	950	960
	消費電力	W	9.5	9.6
騒音		dB	44	
製品質量		kg	35	
外形寸法 高さ×幅×奥行		mm	高さ　幅　奥行 495 × 750 × 226＋20(吹出口)	
付属品			サービスカバー(1)、エアパージ用サービス缶(2)	

▣ 外形寸法図・仕様

■冷房用室外機（3室マルチ型）04－278型

仕　様

項目		単位					
型式			04－278型				
種類			冷房専用、セパレートタイプ				
電源			単相200V 60Hz				
1台運転	組合わせ室内ユニット		2.0クラス	2.5クラス	4.0クラス		
	冷房能力	kW	2.2	2.5	4.0		
	運転電流	A	4.8	4.9	7.5		
	消費電力	W	960	980	1,490		
2台運転	組合わせ室内ユニット		2.0+2.0クラス	2.0+2.5クラス	2.5+2.5クラス	2.0+4.0クラス	2.5+4.0クラス
	冷房能力	kW	1.6×2	1.6×2	1.6×2	2.2+4.0	2.5+4.0
	運転電流	A	5.0			12.6	
	消費電力	W	1,000			2,500	
3台運転	組合わせ室内ユニット		2.0+2.0+4.0クラス	2.0+2.5+4.0クラス	2.5+2.5+4.0クラス		
	冷房能力	kW	1.6×2+4.0	1.6×2+4.0	1.6×2+4.0		
	運転電流	A	12.8				
	消費電力	W	2,540				
騒音		dB	52				
製品質量		kg	65				
外形寸法 高さ×幅×奥行		mm	高さ　幅　奥行 630 × 830 × 285＋20(吹出口)				
付属品			サービスカバー(1)、エアパージ用サービス缶(3)				

大阪ガスのお問い合わせ先

支社	所在地	電話		電話番号	郵便番号
大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話	大阪	06 (586)3200	〒550
南部支社	堺市住吉橋町2-2-19	電話	堺	0722(38)1131	〒590
北部支社	高槻市藤の里町39-6	電話	高槻	0726(71)0361	〒569
東部支社	東大阪市稲葉2-3-17	電話	河内	0729(62)1131	〒578
兵庫支社	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話	神戸	078(360)3100	〒650
京都支社	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	電話	京都	075(231)8151	〒604
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話	奈良	0742(44)1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話	和歌山	0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4-8	電話	姫路	0792(85)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-57	電話	豊岡	0796(23)2221	〒668
湖南支社	草津市追分町字荒堀680-1	電話	草津	0775(62)5311	〒525
彦根支社	彦根市大東町12-11	電話	彦根	0749(22)3131	〒522
(長浜営業所)	長浜市南呉服町3-4	電話	長浜	0749(62)7171	〒526
本社・ガスビル サービスセンター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話	大阪	06 (202)2221	〒541

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社

85264119976003